



FY2022

Jun 7, 2022

株式会社リビングプラットフォーム
(証券コード: 7091)
2022年3月期 決算説明資料

INDEX

- 1 2022年3月期 連結決算業績
- 2 各事業の状況
- 3 2023年3月期業績予想
- 4 株主還元について
- 5 サステナビリティへの取組み
- 6 会社概要及び事業領域等

1. 2022年3月期 連結決算業績

財務

金融機関の格付けを念頭に
自己資本比率を向上

利益の積上げの継続

- 利益の積み上げは継続中
- 3棟の不動産売却(セールアンドリースバック)は実行済み。追加の売却も進めている

教育・管理

採用と教育の強化
管理部門の効率性向上

幅広い人材の雇用ならびに教育を促進。管理はDX化が進行中

- 技能実習制度は2月1日より、特定技能は4月1日より受入を開始、今後も人材の国際化を予定
- 新卒採用を開始、今期以降も引き続き採用を促進
- 領収書、請求書、契約書の電子化を開始。

コンプライアンス・ ガバナンス

コンプライアンスおよびガバナンス重視の体制と運用強化

- オンライン監査の運用拡大

連結貸借対照表の概況

- ✓ 前年同期比においては新規運営用不動産の取得による固定資産やそれに伴う借入金、そしてブルーケアの借入金が増加したことにより総資産も増大
- ✓ 開示済みの3棟に加え、追加の不動産売却を進め、利益の積み上げと合わせて、自己資本比率を改善予定

(単位:百万円)

	第10期・通期 2021年3月期	第11期・通期 2022年3月期	前年同期差	伸長率(%)
流動資産	3,330	3,824	494	14.8
（現預金）	1,588	1,751	163	10.3
固定資産	5,619	7,038	1,418	25.3
（土地・建物等）	3,567	3,892	324	9.1
資産合計	8,949	10,865	1,916	21.4
流動負債	2,638	3,012	373	14.2
固定負債	5,183	6,501	1,318	25.4
負債合計	7,822	9,480	1,658	21.2
純資産	1,127	1,351	223	19.9
負債純資産合計	8,949	10,865	1,916	21.4
自己資本比率	12.6%	12.4%	△0.2%	-
借入金等	4,908	6,164	1,256	25.6

()は内数

※ 借入金等…長短借入金

- ✓ 前年同期比**27.3%**の売上増加を達成、特殊要因を除く各段階利益も引き続き黒字拡大傾向
- ✓ 営業利益は新型コロナウイルスによる行動抑制の影響を伴いながらも、**前期に比べ改善**

(単位:百万円)

	第10期・通期 2021年3月期	第10期・通期 2022年3月期	第11期・1Q (4~6月) 2022年3月期	第11期・2Q (7~9月) 2022年3月期	第11期・3Q (10月~12月) 2022年3月期	第11期・4Q (1月~3月) 2022年3月期
売上高	9,132	11,625	2,618	2,702	3,110	3,195
営業利益	220	496	113	133	162	88
%	2.4	4.3	4.3	4.9	5.2	2.8
経常利益	242	586	418	67	87	14
%	2.7	5.0	16.0	2.5	2.8	0.4
税金等調整前当期純利益	131	604	403	67	98	36
%	1.4	5.2	15.4	2.5	3.2	1.1
親会社株主に帰属する当期純利益	56	405	256	33	53	63
%	0.6	3.5	9.8	1.2	1.7	2.0
圧縮記帳金額	150	-	-	-	-	-

※ 補助金収入のうち、建物など固定資産にかかるものは、2021年3月期までは、営業外収益に計上し、同額を特別損失(固定資産圧縮損)に計上している

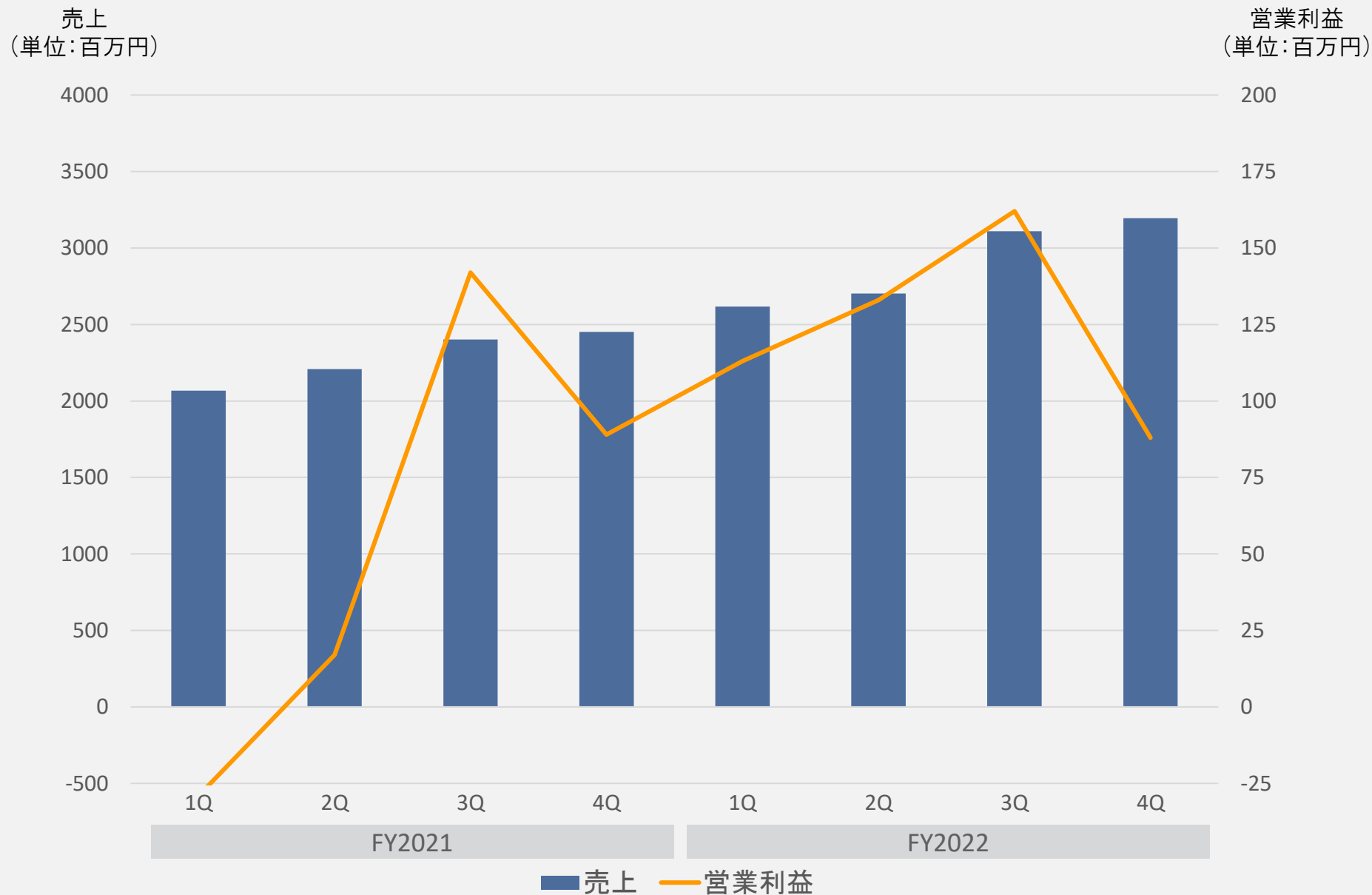
2022年3月期連結損益計算書

- ✓ 売上については、事業承継もあり業績予想を大きく上回る水準で推移した
- ✓ 営業利益率は、前年度より改善はしたが、予想を下回る水準となった。これは、第3四半期まで、順調に利益率が向上していった一方で、営業日の少ない2月があるものの、第4四半期に発生したオミクロン株等の蔓延の影響が大きかったと認識
- ✓ オミクロン株等の蔓延は、①入居者の入院延日数の増加と②職員への特別手当を通じて利益を圧迫した
- ✓ ただし、2022年4月以降クラスターの発生件数や入院延日数は急速に低下している

	第10期・通期 2021年3月期 実績	第11期・通期 2022年3月期 実績	第11期・通期 2022年3月期 予想	予実差異	第11期・1Q (4~6月) 2022年3月期	第11期・2Q (7~9月) 2022年3月期	第11期・3Q (10月~12月) 2022年3月期	第11期・4Q (1月~3月) 2022年3月期	
売上高	9,132	11,625	10,996	629	2,618	2,702	3,110	3,195	百万円
営業利益	220	496	523	-27	113	133	162	88	百万円
営業利益率	2.4	4.3	4.8	-0.5	4.3	4.9	5.2	2.8	%
経常利益	242	586	627	-41	418	67	87	14	百万円
経常利益率	2.7	5.0	5.7	-0.7	16	2.5	2.8	0.4	%
税金等調整前当期純利益	131	604	-	-	403	67	98	36	百万円
税金等調整前当期純利益率	1.4	5.2	-	-	15.4	2.5	3.2	1.1	%
親会社株主に帰属する当期純利益	56	405	411	-6	256	33	53	63	百万円
親会社株主に帰属する当期純利益率	0.6	3.5	3.7	-0.2	9.8	1.2	1.7	2	%

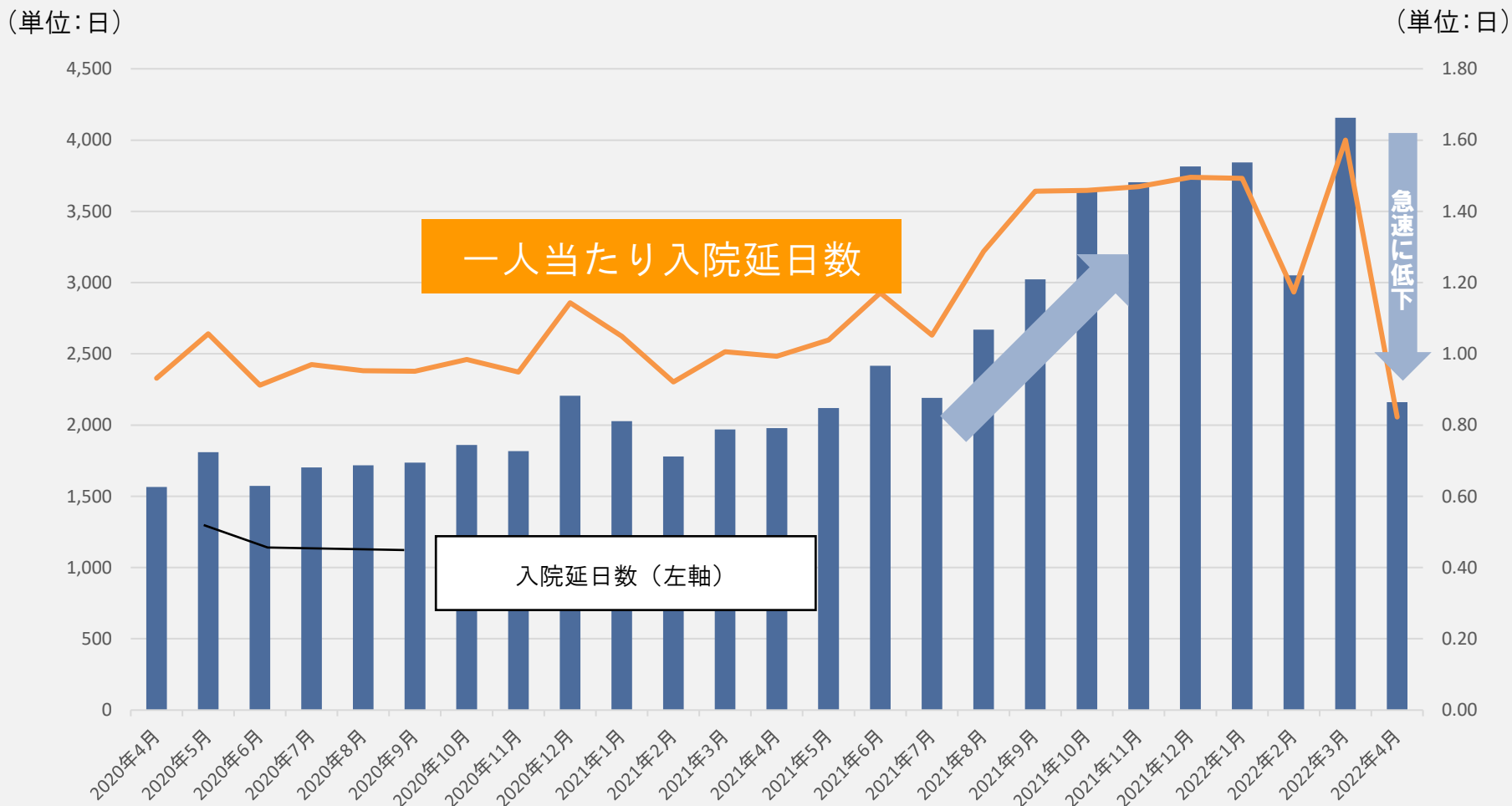
入院延日数 (2022年3月期)					6,514	7,882	11,168	11,052	日
入院による逸失利益の推計値					52	63	89	88	百万円
クラスター発生件数					5	2	1	11	件
特別手当					3	1	0	16	百万円

売上と営業利益の推移（四半期）



介護事業における入院延日数と一人当たり入院延日数 LIVING PLATFORM

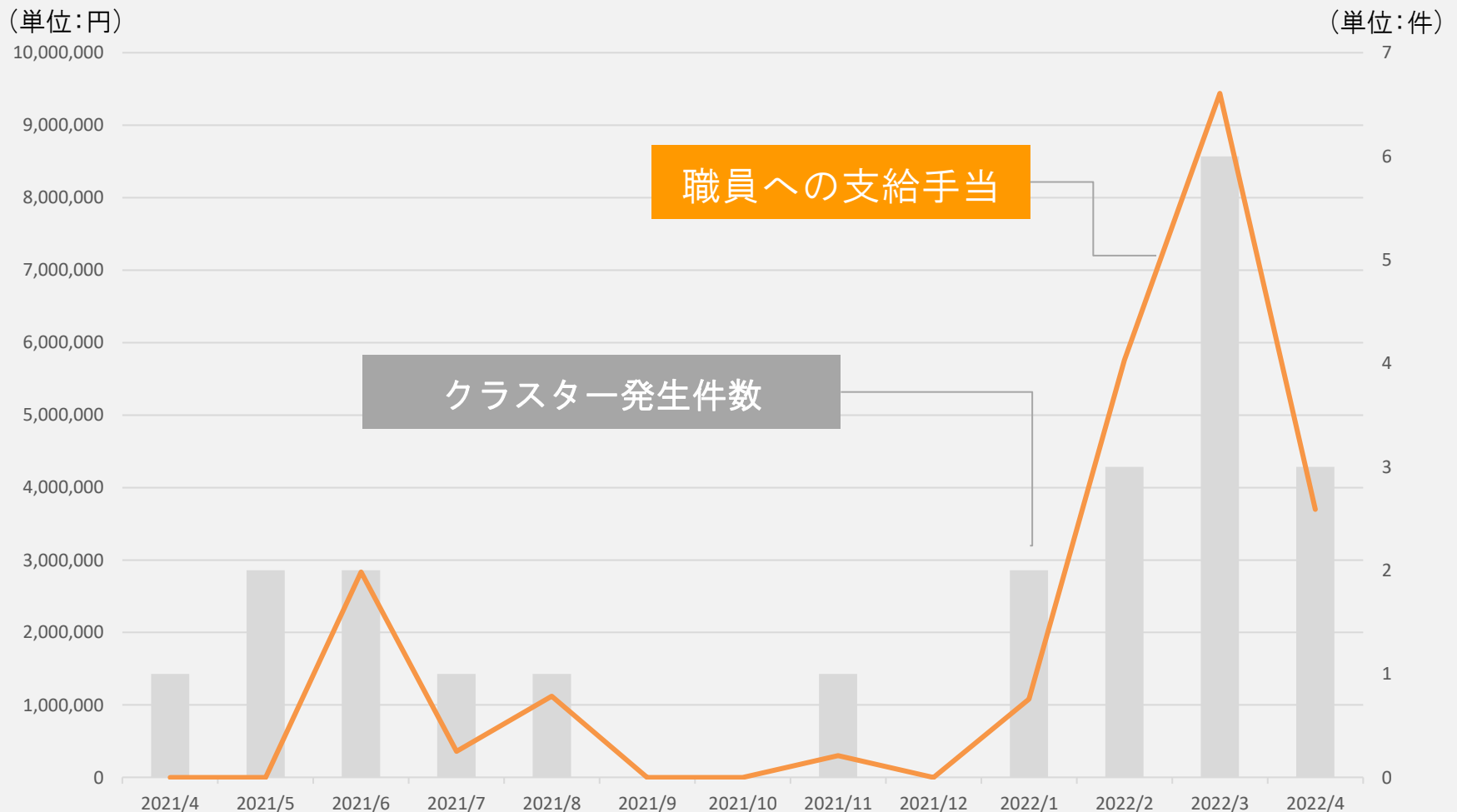
- ✓ 過去2年間に於いて、2021年8月以降急速に入院延日数が増加した
- ✓ 入院が発生することにより、介護保険収入のみでも1日当たり約8,000円/人の減益要因となる
- ✓ 2022年3月に入院延日数及び一人当たり入院延日数はピークを迎えたが、2022年4月より急速に低下した

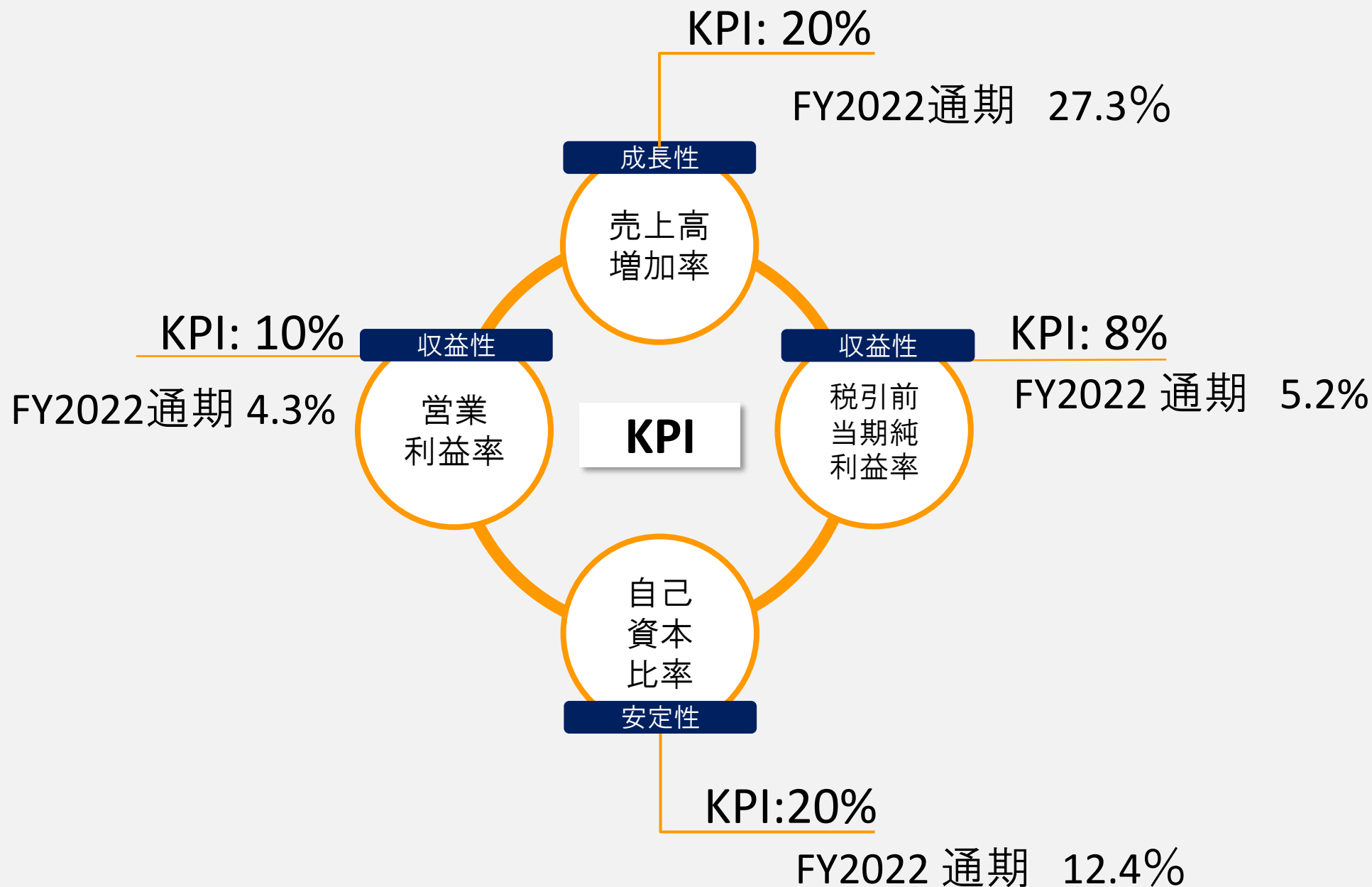


※ 一人当たり入院延日数 = 入院延日数を / 入居者数

クラスターの発生推移と特別手当の支給状況

- ✓ 長引く新型コロナウイルス対応に対し職員のモチベーション維持のため、昨年度は特別手当を支給していた
- ✓ 2022年1月よりオミクロン株の蔓延により急速にクラスターが増え、第4四半期で16百万円強の特別手当を支給することとなった
- ✓ 2022年4月には、3月の感染者発生之余波はあったが、件数も減少し、5月1日時点では1件となった
- ✓ ワクチン接種、治療薬の普及状況に加え、医療機関の受け入れ態勢に鑑み、特別手当の対応を見直した





2. 各事業の状況

介護

自社開発と事業承継を
両輪として成長

自社開発事業は一定の拡大を予定。事業承継も引き続き推進

- 2021年10月にブルーケア株式会社を完全子会社化、2022年2月に有限会社アートアシストからの事業譲渡により、自社開発に加え2022年3月期においては6事業所増加
- 2023年3月期はグループホーム5事業、有料老人ホーム5棟の開設を予定している

障がい者支援

生活の場＋働く場の創出

居住系サービスの開設を強化

- 第4四半期では、グループホームを1棟開設
- 2023年3月期は5棟のグループホーム開設を予定している
- 今後もグループホーム開設は促進する方針

保育

認可保育所の整備を推進

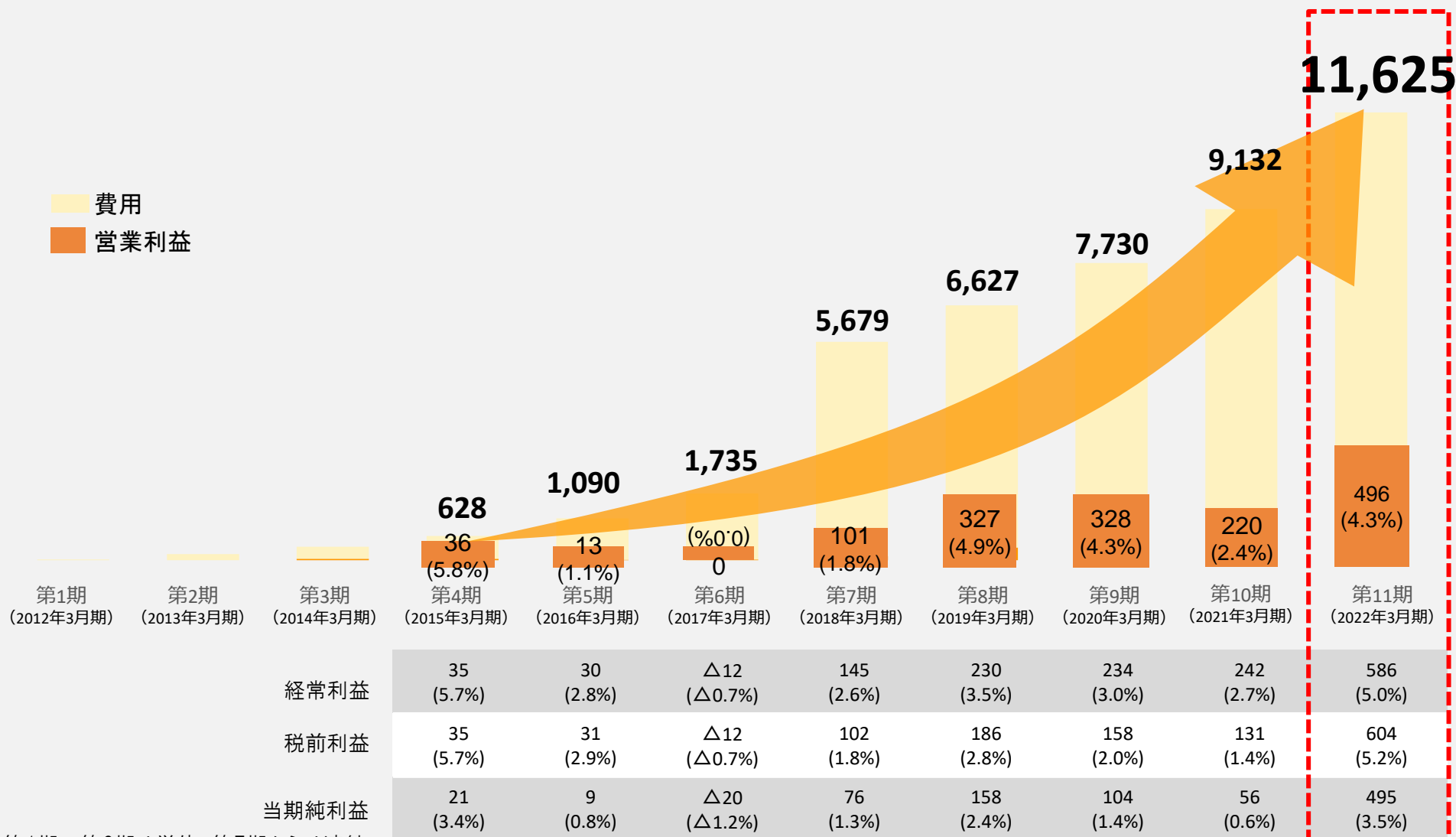
厳選した地域での運営に注力

- 第4四半期では、有限会社ID・アーマンの完全子会社化により2事業所増加
- 2023年3月期以降は厳選した地域での来期以降の認可取得を計画

✓ 売上高は対前年比+27.3%、期初業績予想の+5.7% となり、来期以降も伸長予定

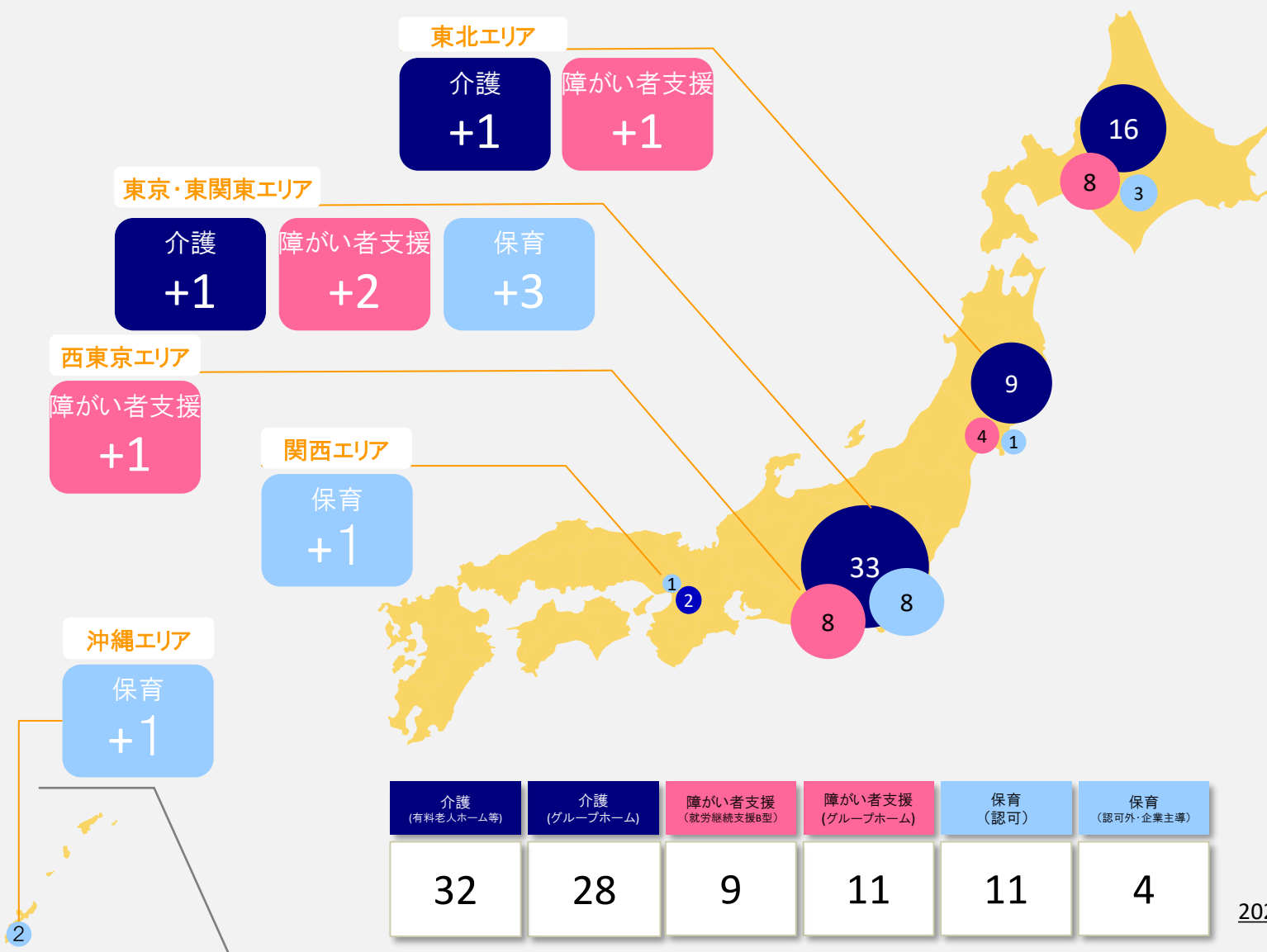
売上高推移

(百万円)



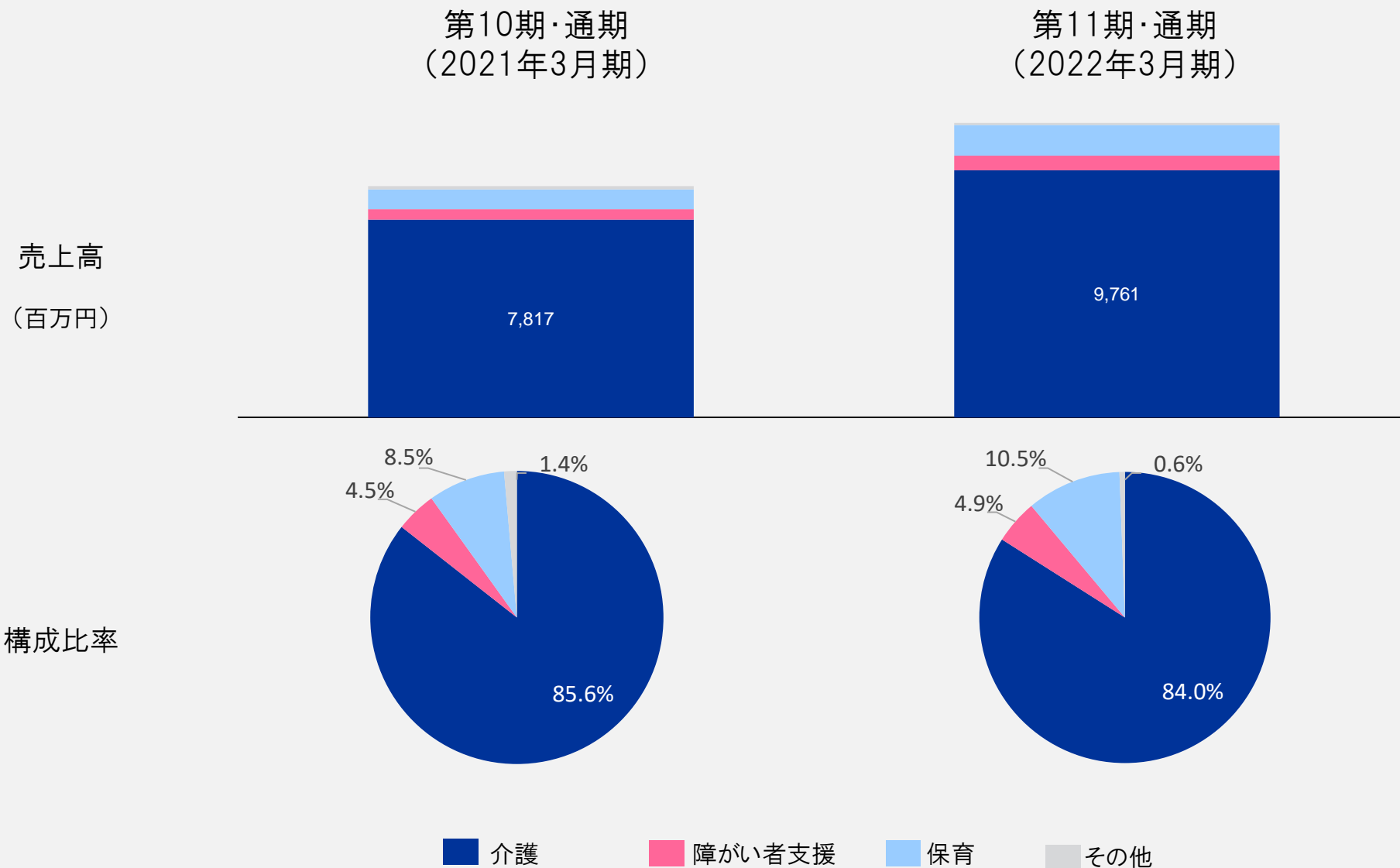
備考：第1期～第6期は単体、第7期からは連結

2022年3月期新規開設の状況(増床・移転含む)

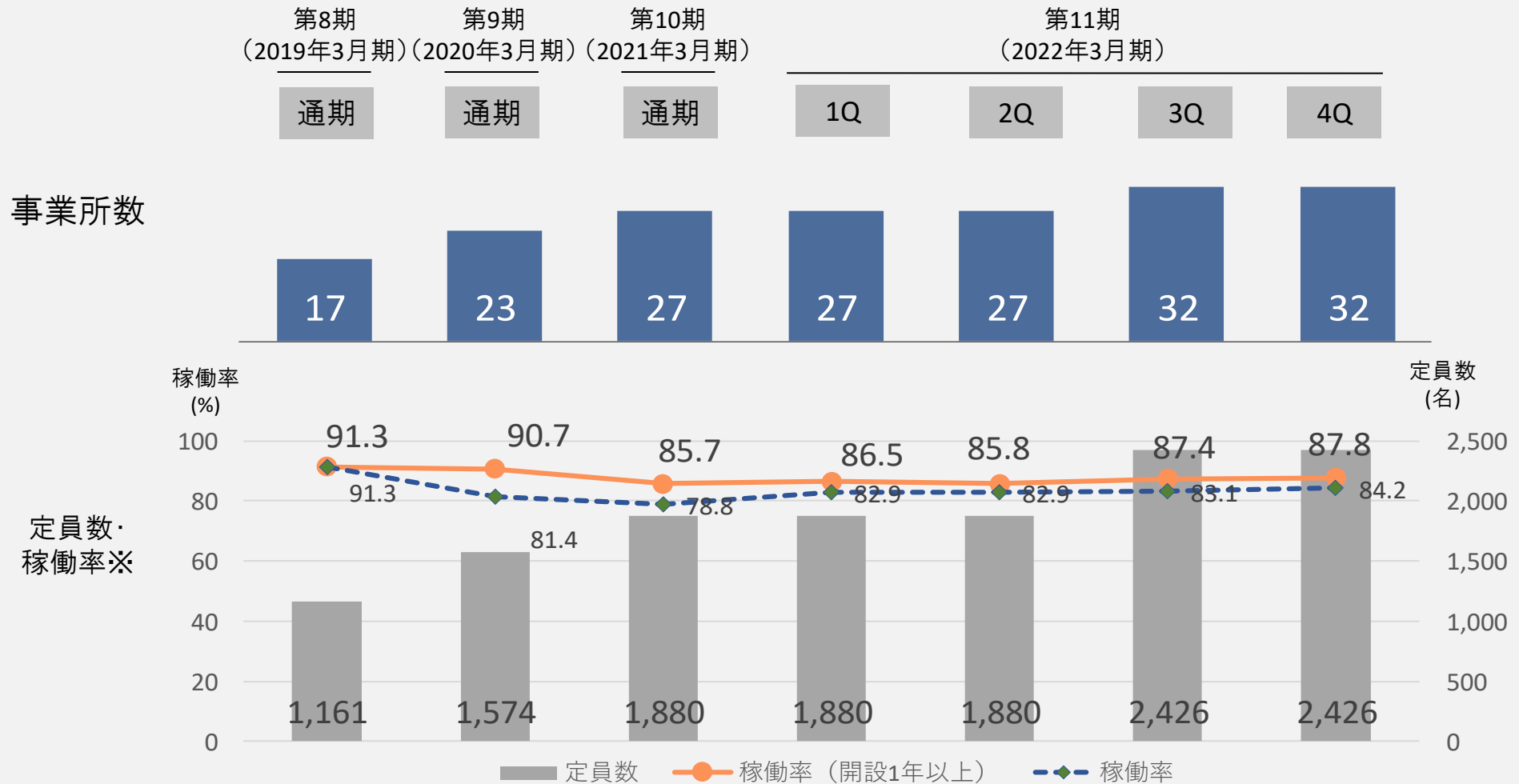


2022年3月末時点

有料老人ホーム等…介護付有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、短期入居者生活介護(ショートステイ)



介護：有料老人ホーム等



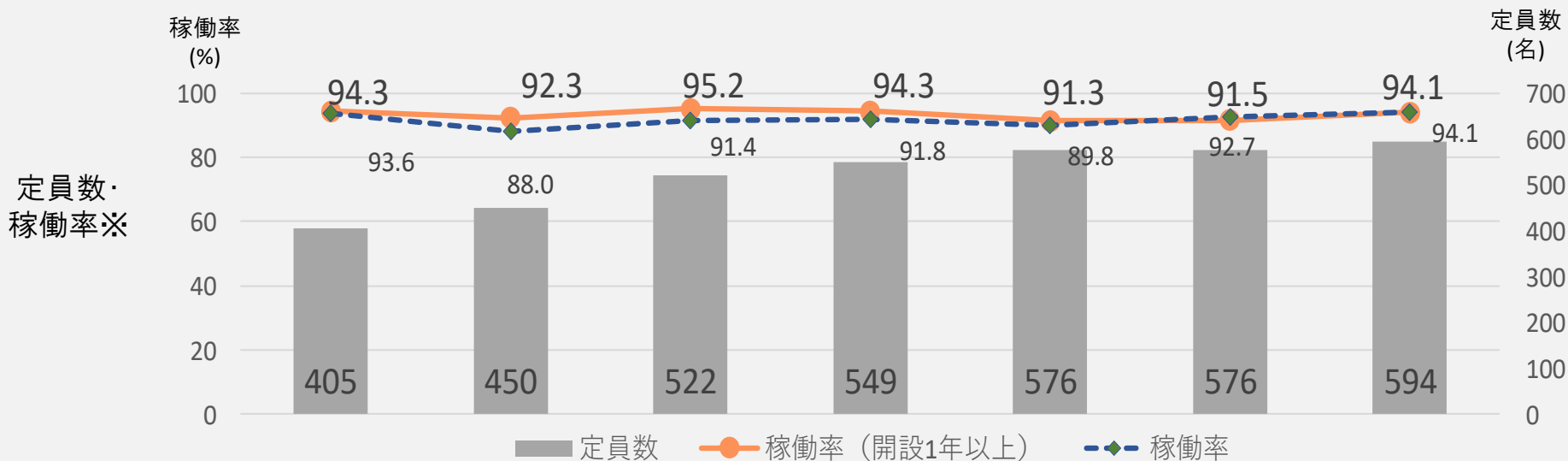
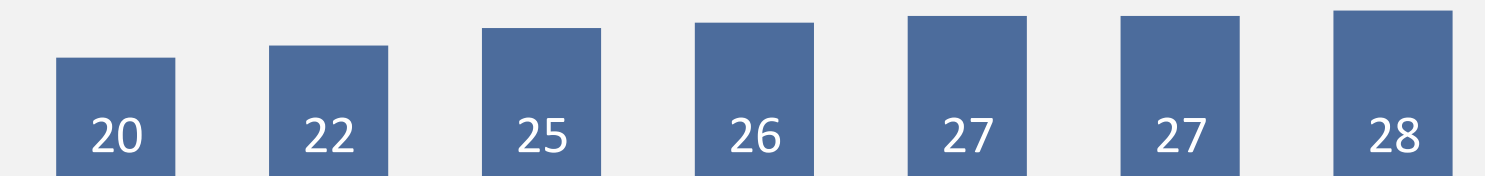
※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。(ただし、ショートステイは、延べ利用人数を営業日数で割った平均利用人数を入居者数とする。)

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

介護：グループホーム



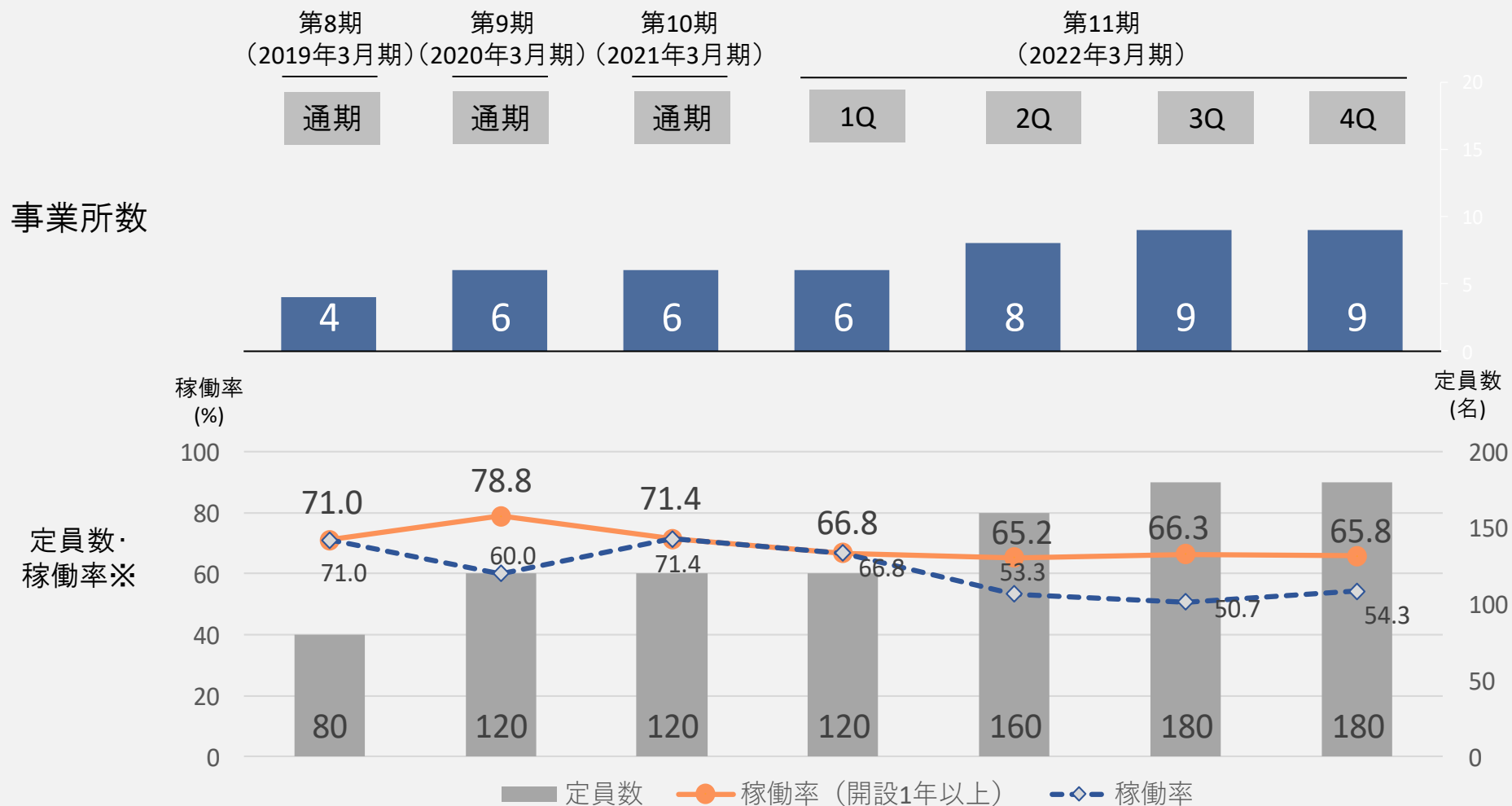
事業所数



※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

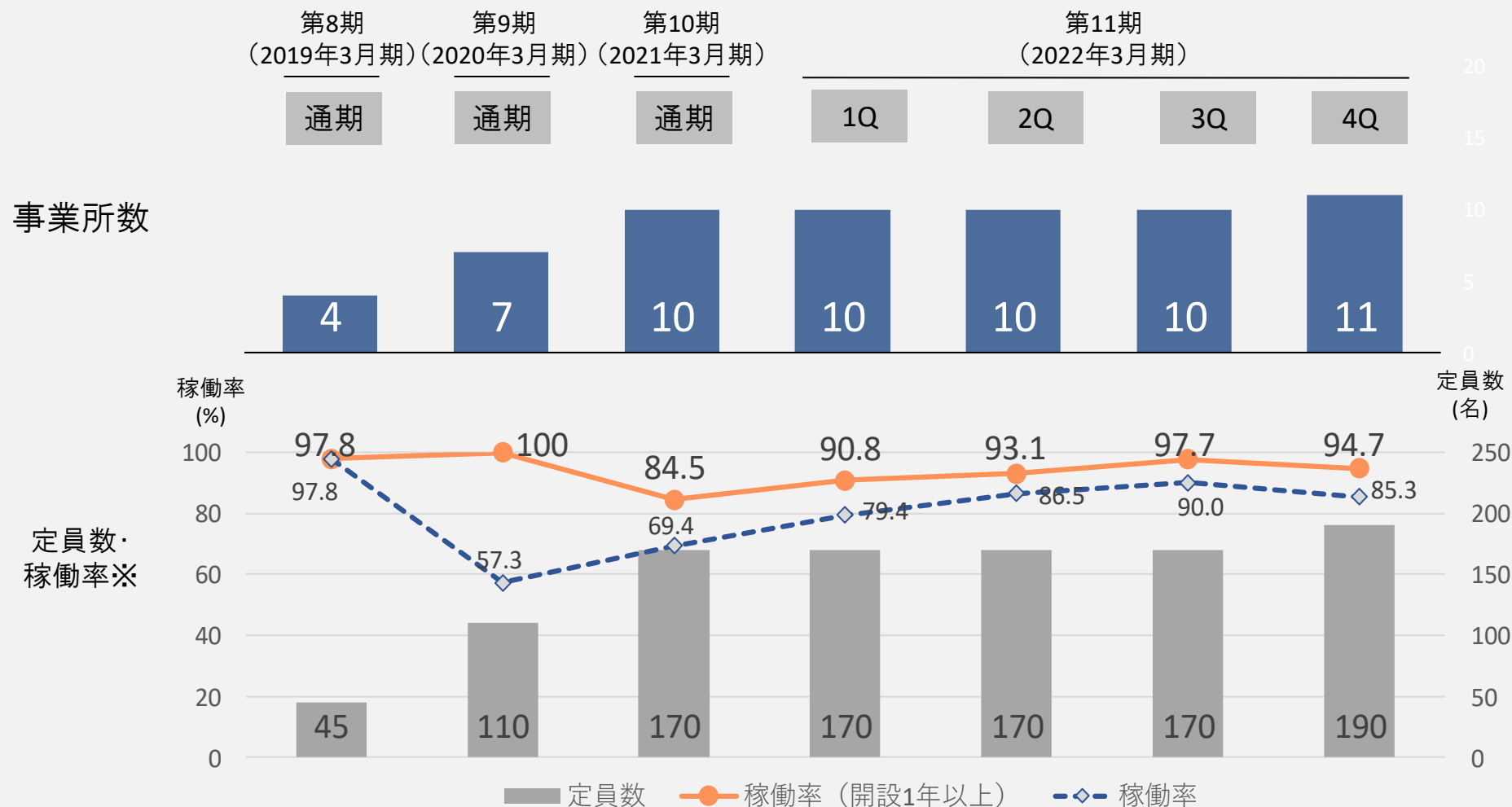
障がい者支援：就労継続支援B型



※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

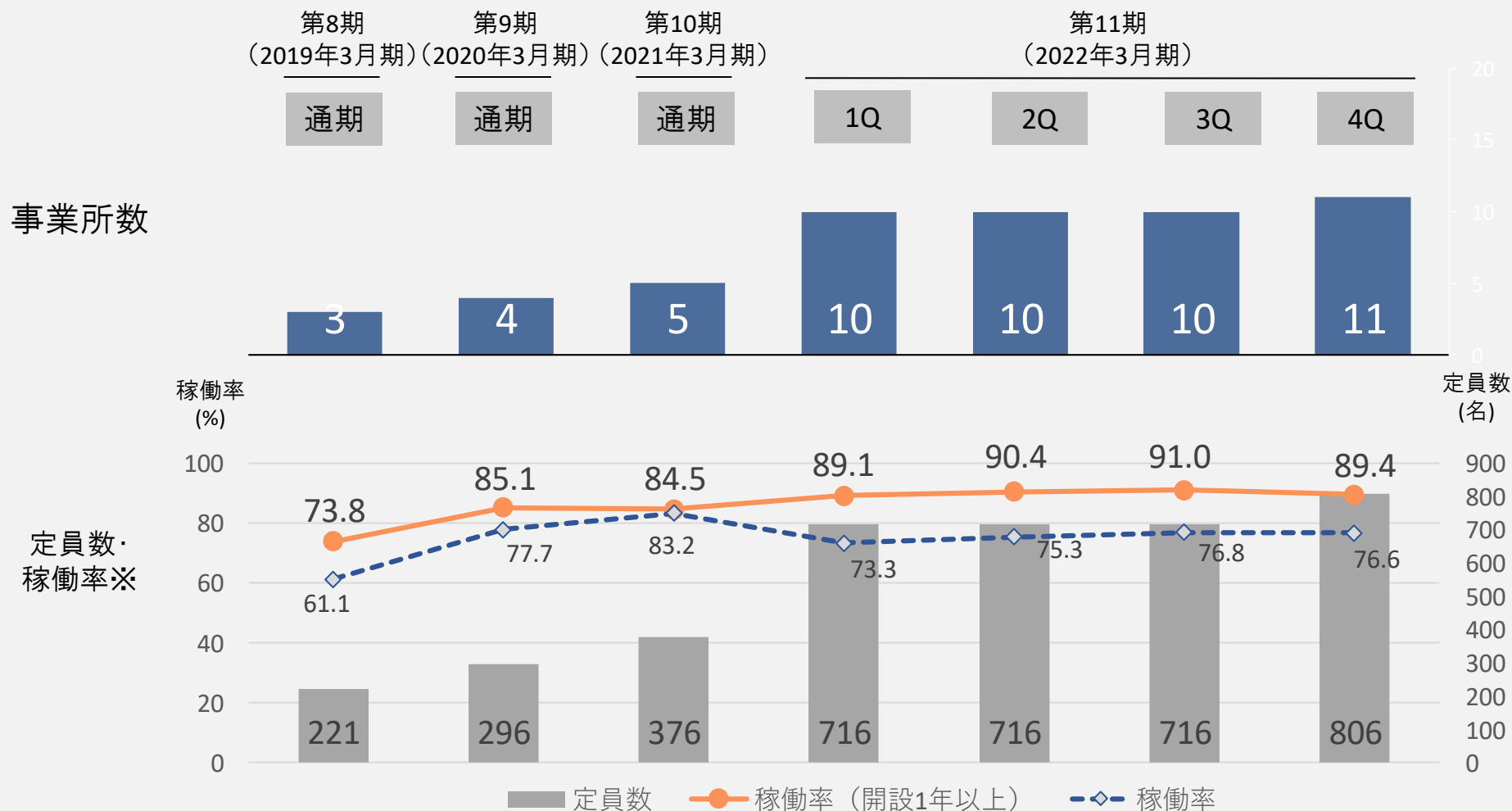
障がい者支援：グループホーム等



※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

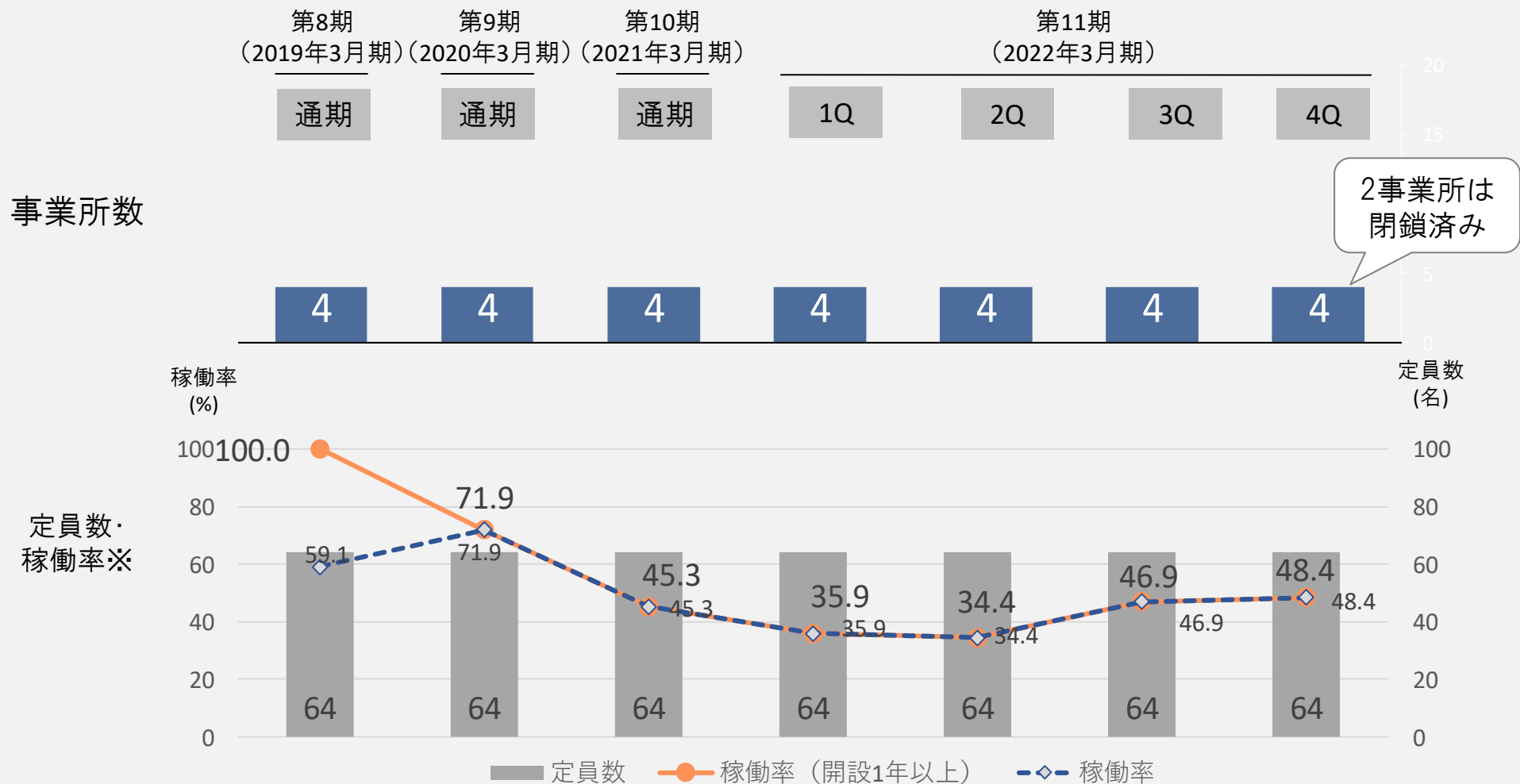
保育:認可保育所



※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

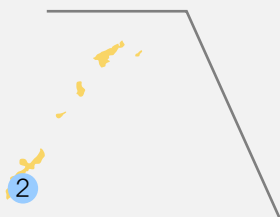
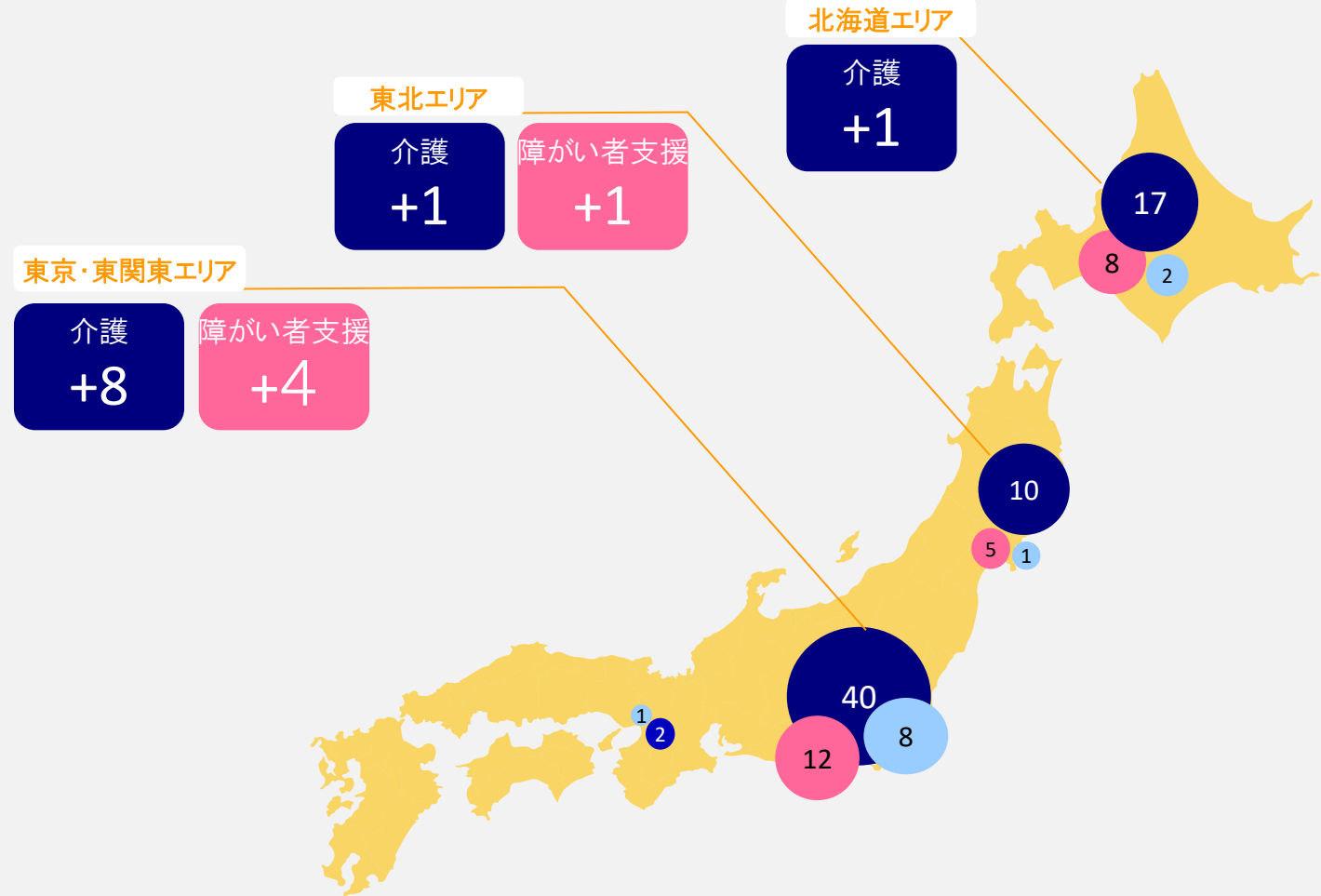
保育: 企業主導型保育所



※ 稼働率は、各期末時点で以下の通りに算出しています。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{各事業所の月末時点の入居者数の総和}}{\text{各事業所の定員数の総和}}$$

2023年3月期新規開設の予定(増床・移転含む)

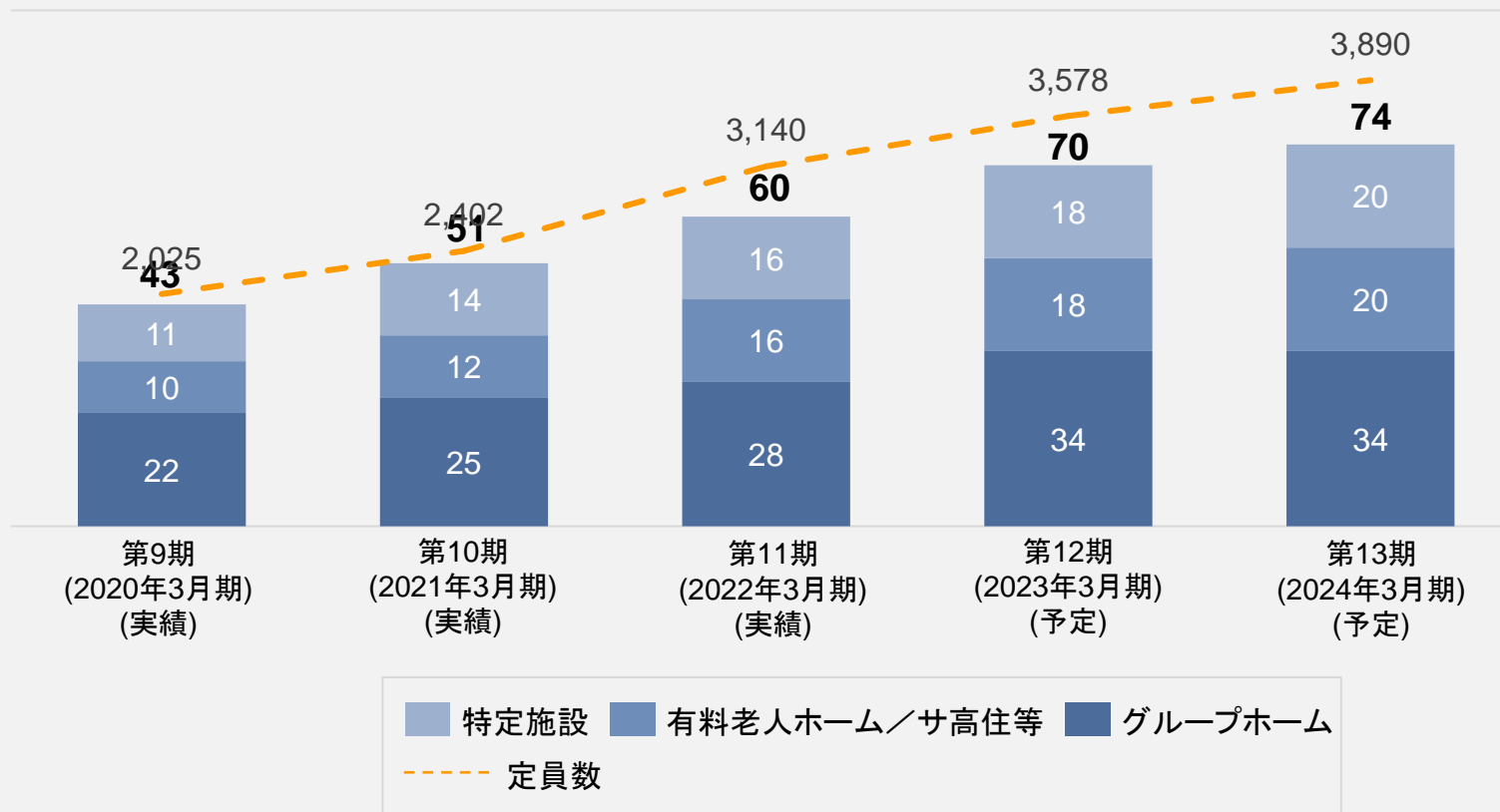


介護 (有料老人ホーム等)	介護 (グループホーム)	障がい者支援 (就労継続支援B型)	障がい者支援 (グループホーム)	保育 (認可)	保育 (認可外・企業主導)
36	34	9	16	11	2

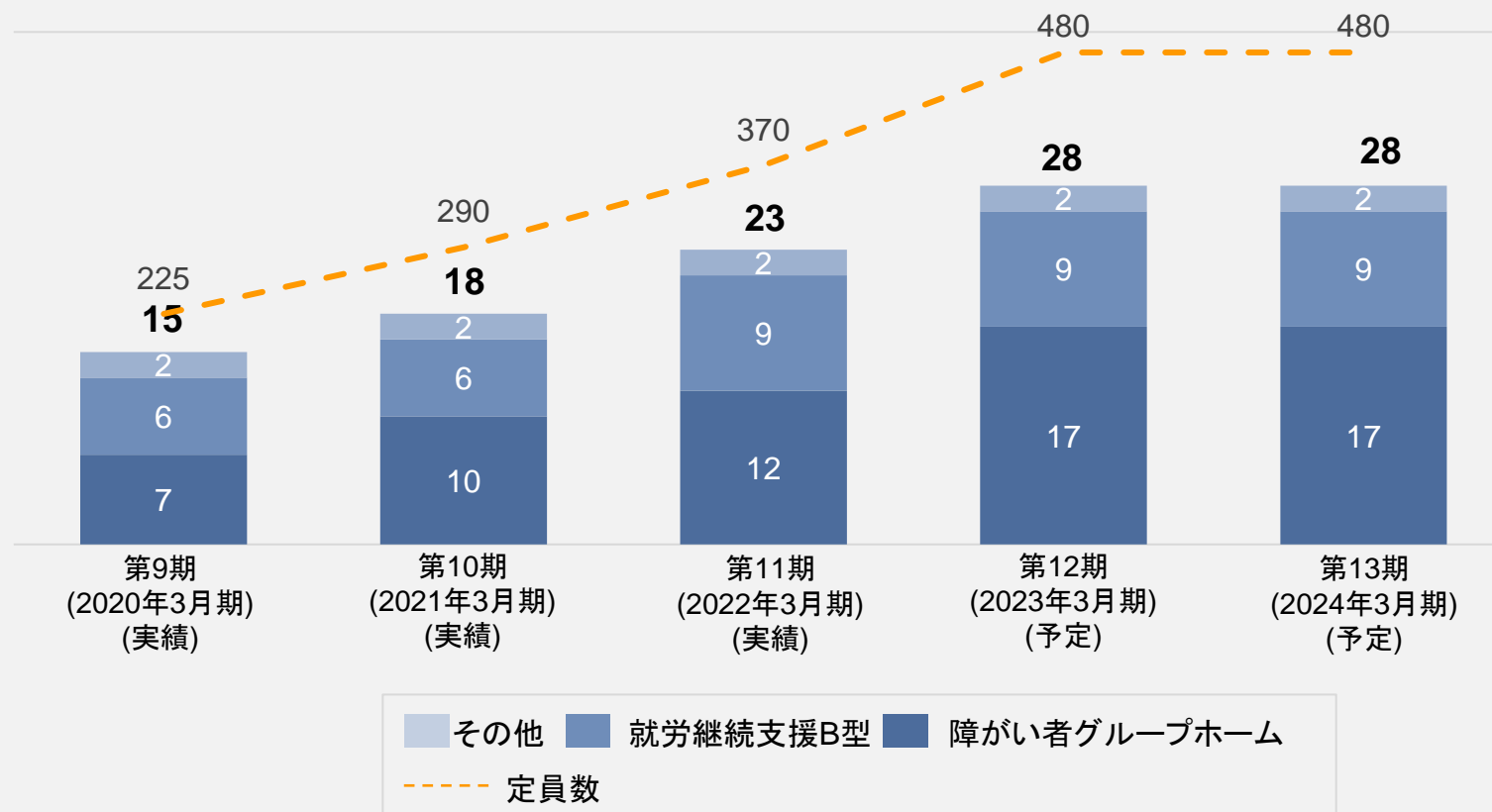
2022年5月末時点

有料老人ホーム等…介護付有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、短期入居者生活介護(ショートステイ)

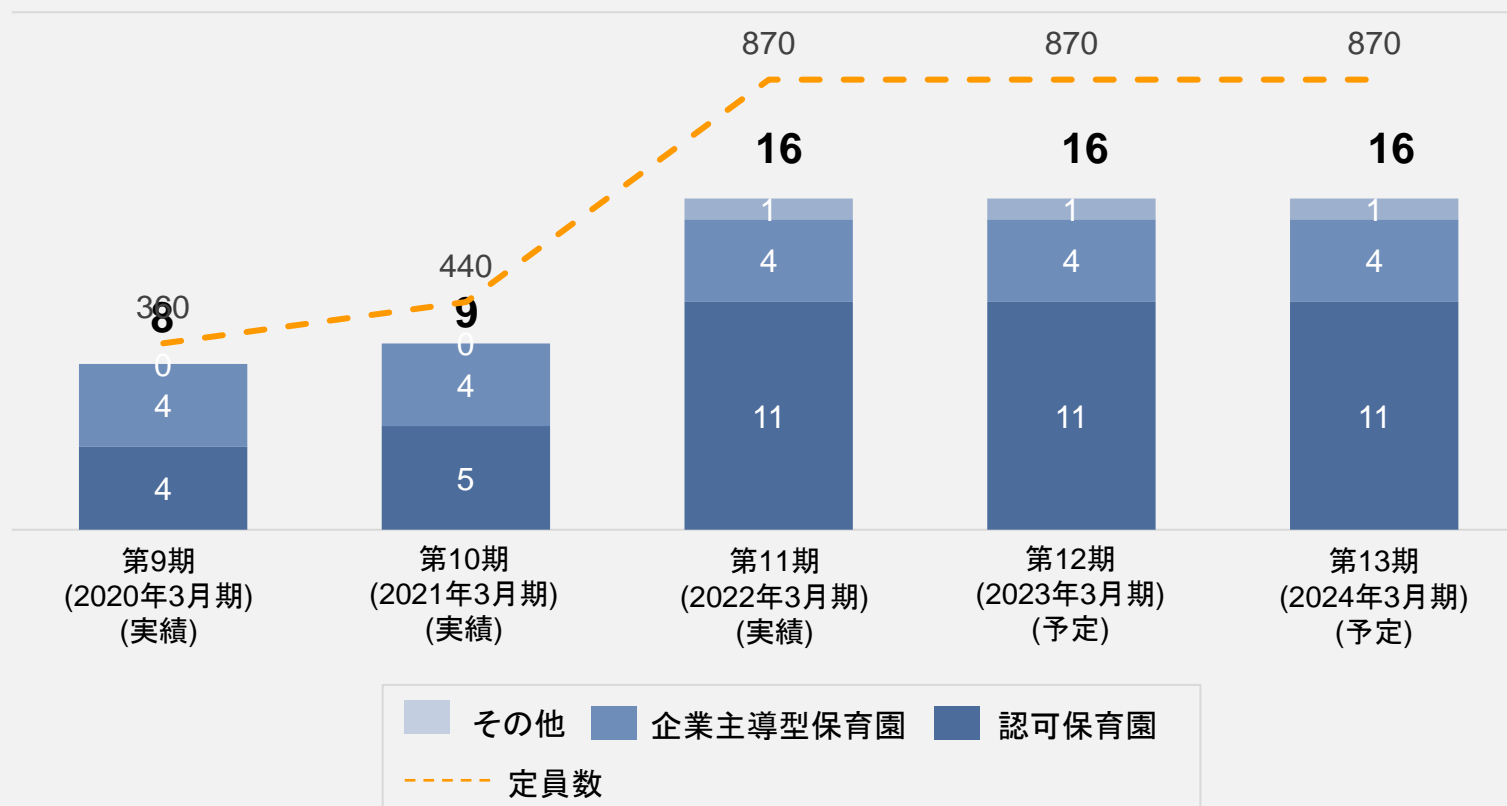
開発検討中案件は含まず、開設が確定している案件のみを記載



開発検討中案件は含まず、開設が確定している案件のみを記載



開発検討中案件は含まず、開設が確定している案件のみを記載



3. 2023年3月期 連結業績予想

公表しているKPIの達成目標を2025年3月期とし、2023年3月期は売上及び営業利益の伸張に注力する予定です。

オミクロン株を中心とした新型コロナウイルスの蔓延状況は、2022年4月以降急速に鎮静化の傾向が見られる一方で、ロシアのウクライナ侵攻を受け建築資材や原油等燃料費の高騰が起きていること等から、今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

4. 株主還元

配当については、中長期的な事業計画に基づき、市場競争力の維持や収益の向上に不可欠な投資等を実行するための内部資金の確保と配当の安定的な成長を念頭に、財政状態、利益水準及び配当性等を総合的に勘案して決定することとしています。また、自己株式の取得については、事業計画に基づく資金需要や市場の環境等に応じて、配当を補完して機動的に実施するほか、将来の株主価値の最大化を目的とした事業再編を含む機動的な資本政策の実行を可能とするため、配当方針と統合的な範囲において実施することとしています。

自己株式取得

2022年2月15日～4月28日において以下の通り自己株式取得を行いました。

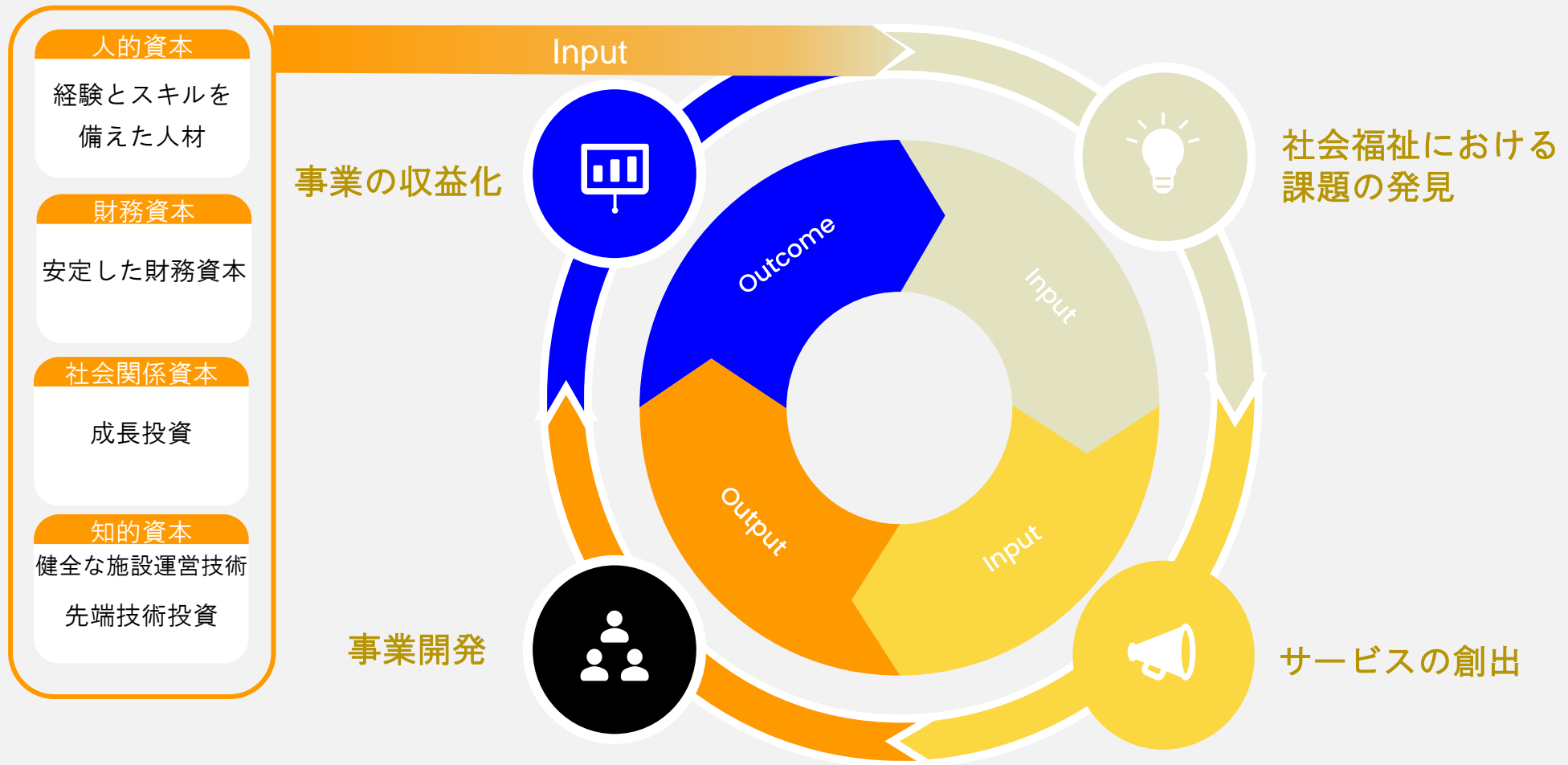
取得方法:	東京証券取引所における市場買付
取得した株数の総数:	42,900株
取得した株式の総額:	79,323,283 円

配当

2024年3月期以降で検討をしています。

5. サステイナビリティへの取組み

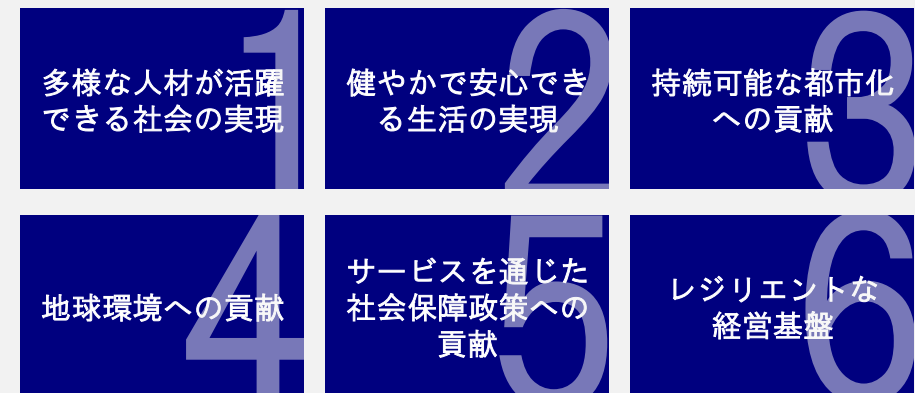
リビングプラットフォームの価値創造プロセス



「すべての人が活躍する社会へ」 持続的な社会づくりと継続的な事業成長

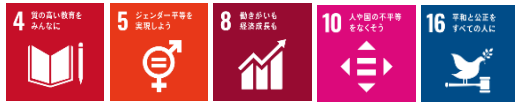
さまざまな社会問題が深刻化する中、平和で豊かな持続可能な社会の実現に向けた世界共通のテーマである「SDGs」への取り組みが企業に求められています。当社では、「すべての人が活躍する世の中を」というコンセプトのもと、6つのテーマをマテリアリティとして特定しています。生産性、資本、労働力それぞれの面から社会福祉を考えることで、民間企業による持続可能な社会保障制度を構築することを目指しています。

6つのテーマ



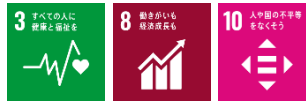
すべての人が活躍できる社会の実現にむけ
安心した社会保障制度を構築します

多様な人材が活躍できる社会の実現



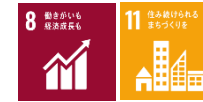
- (1) 介護・保育・障害者支援を通じて、人々の働く機会を最大化
- (2) 成長をけん引する人材開発のための教育機会の創出
- (3) 社員と利用者のダイバーシティ&インクルージョン

健やかで安心できる生活の実現



- (1) 誰もが容易に利用可能かつ生活レベルの維持・向上を可能にする社会福祉施設の提供
- (2) 社会福祉施設提供を通じた介護離職・保育離職の防止

持続可能な都市化への貢献



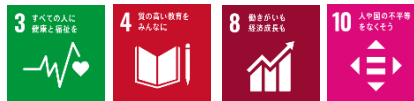
- (1) コンパクトシティ構想に準じた施設開拓
- (2) 先進的な職場環境による生産性の向上

地球環境への貢献



- (1) 自然エネルギー普及を通じた豊かな社会の実現
- (2) 保有施設における水の再利用

サービスを通じた 社会保障政策への貢献



- (1) 持続可能な社会保障インフラの整備
- (2) 先進的な職場環境を通じた労働環境の改善

レジリエントな経営基盤



- (1) 強固なコーポレート・ガバナンス
- (2) 持続的な経営発展
- (3) 社員の幸福度の向上

6. 会社概要および事業領域等

会社名	株式会社 リビングプラットフォーム	
役員	代表取締役 金子 洋文 取締役 林 隆祐 取締役 小林 伸也 取締役(社外取締役) 田中 宏明(弁護士) 取締役(社外取締役) 河江 健史(公認会計士)	監査役 松橋 敏正 監査役(社外監査役) 浅川 弘樹(公認会計士) 監査役(社外監査役) 片倉 秀次(弁護士)
設立日	2011年6月28日	
上場日	2020年3月17日 (東京証券取引所マザーズ(現グロース市場) 証券コード7091)	
社員数	2,517名(2022年3月31日現在)	
グループ会社	株式会社 リビングプラットフォーム東北 株式会社 シルバーハイツ札幌 株式会社 アルプスの杜 株式会社 ナーサリープラットフォーム 株式会社 OSプラットフォーム 株式会社 リビングプラットフォームケア 株式会社 チャレンジプラットフォーム 株式会社 BSプラットフォーム ブルー・ケア株式会社 有限会社 ID・アーマン	

「持続可能な社会保障制度の構築」を目指し創業

(株)リビングプラットフォームは、「持続可能な社会保障制度を構築する」ことを目標に掲げ、民間企業として、全国各地に「介護」＋「障がい者支援」＋「保育」推進のための施設及びサービスを包括的に提供しています。容易に利用可能な料金でより質の高いサービスを提供することにより、社会保障費の増大を防ぎ、私たちのサービスを通じて社会活動に参加可能な人口を増やし、サステナブルな社会基盤を作りあげることを目指しています。

急激に進む少子高齢化による人口構造の変化は、政府による社会保障費の拡大させ、このままでは日本の財政がひっ迫していくことは免れません。「人生100年時代」といわれる中で、どうしたら安心した人生設計を描けるのか。この想いを原動力に成長を続けていきます。



創業者 / 代表取締役
金子 洋文

慶応義塾大学総合政策学部卒業（マクロ計量経済学専攻）後、アンダーセンコンサルティング入社。2001年11月に三菱商事のヘルスケア戦略子会社で医療・介護の経営支援を行うライフタイムパートナーズに加わり、多くの経営支援と投融資を手掛けた後、2011年6月にリビングプラットフォームを設立。

(株)リビングプラットフォームは、「持続可能な社会保障制度を構築する」をミッションに、民間企業として、全国各地に「介護」＋「障がい者支援」＋「保育」推進のための施設及びサービスを三位一体で提供します

コーポレートミッション

持続可能な社会保障制度を構築する

介護



障がい者支援



保育



介護

効率的で職員採用が有利な
施設介護がメイン

施設介護	介護療養型
	介護老人保健施設(老健)
	特別養護老人ホーム(特養)
	高齢者グループホーム
	有料老人ホーム *1
	その他
在宅介護*	訪問介護
	訪問看護
	訪問入浴
	訪問リハビリテーション
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
	居宅介護支援
	通所介護
	その他

*1 有料老人ホームは、「特定施設(介護付き施設)」と「サ高住・住宅型」に分かれる。

また、「サ高住・住宅型」には、訪問介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、住宅介護支援の一部が含まれる。

*2 当社の在宅介護は有料老人ホームにおいて提供するため、実質的には介護施設となる。

障がい者支援

競合の少ない「住む場所の支援」と「初期段階の就労支援」

訪問	居宅介護(ホームヘルプ)
	重度居宅介護
	同行援護
	行動援護
	その他
施設	施設入所支援
	生活介護
日中活動	その他
	自立生活援助
居住支援	共同生活援助(グループホーム)
	自立訓練(機能訓練)
訓練・就労	自立訓練(生活訓練)
	就労移行支援
	就労継続支援A型
	就労継続支援B型
	就労定着支援

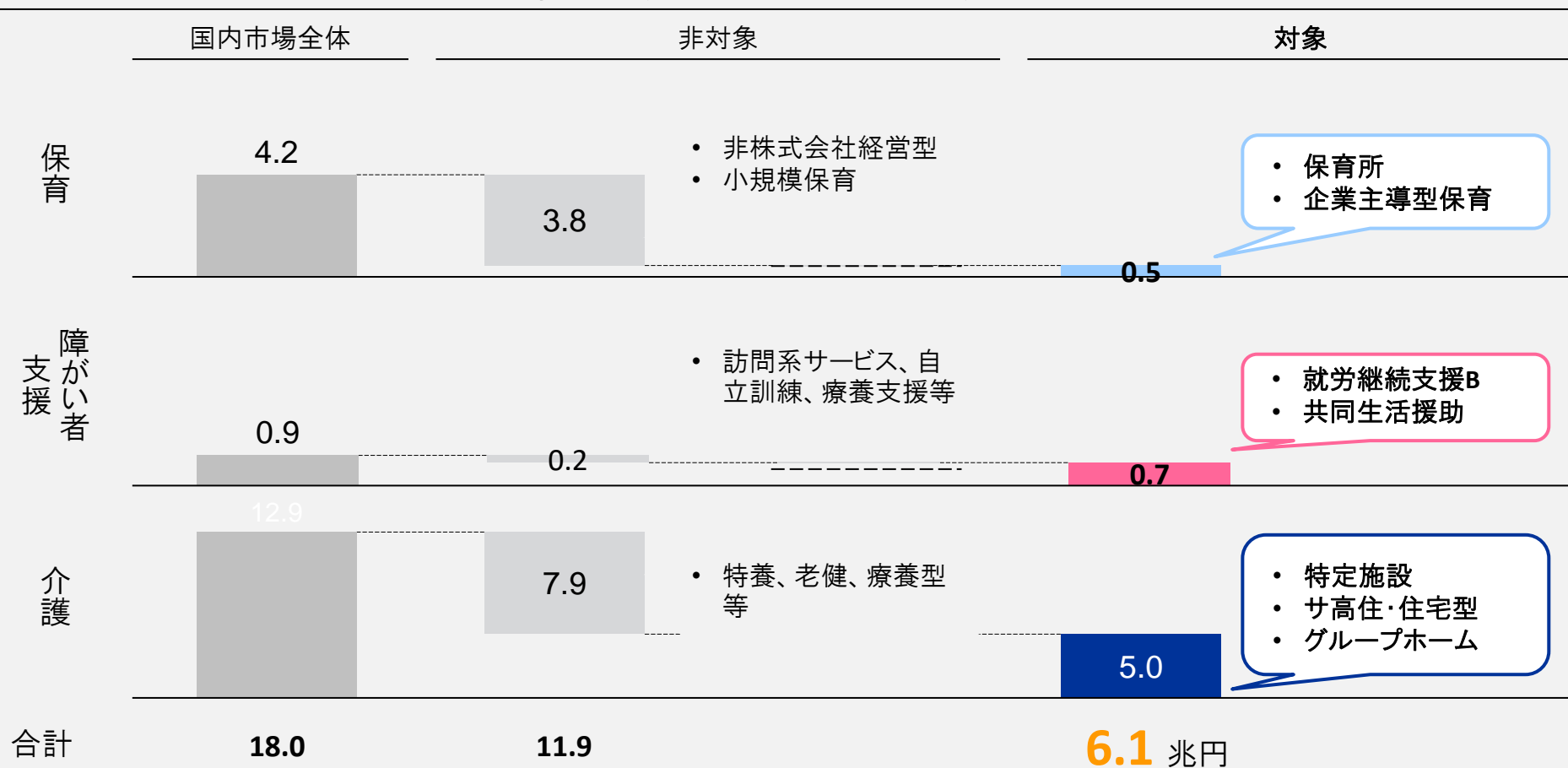
保育

認可の他、病児保育を併設する
企業主導型も展開

市町村主体	施設型	認可保育所
		幼稚園
		認定こども園
	地域型	小規模保育
		家庭的保育
居宅訪問型保育		
国主体		事業所内保育
	企業主導型保育	
		その他

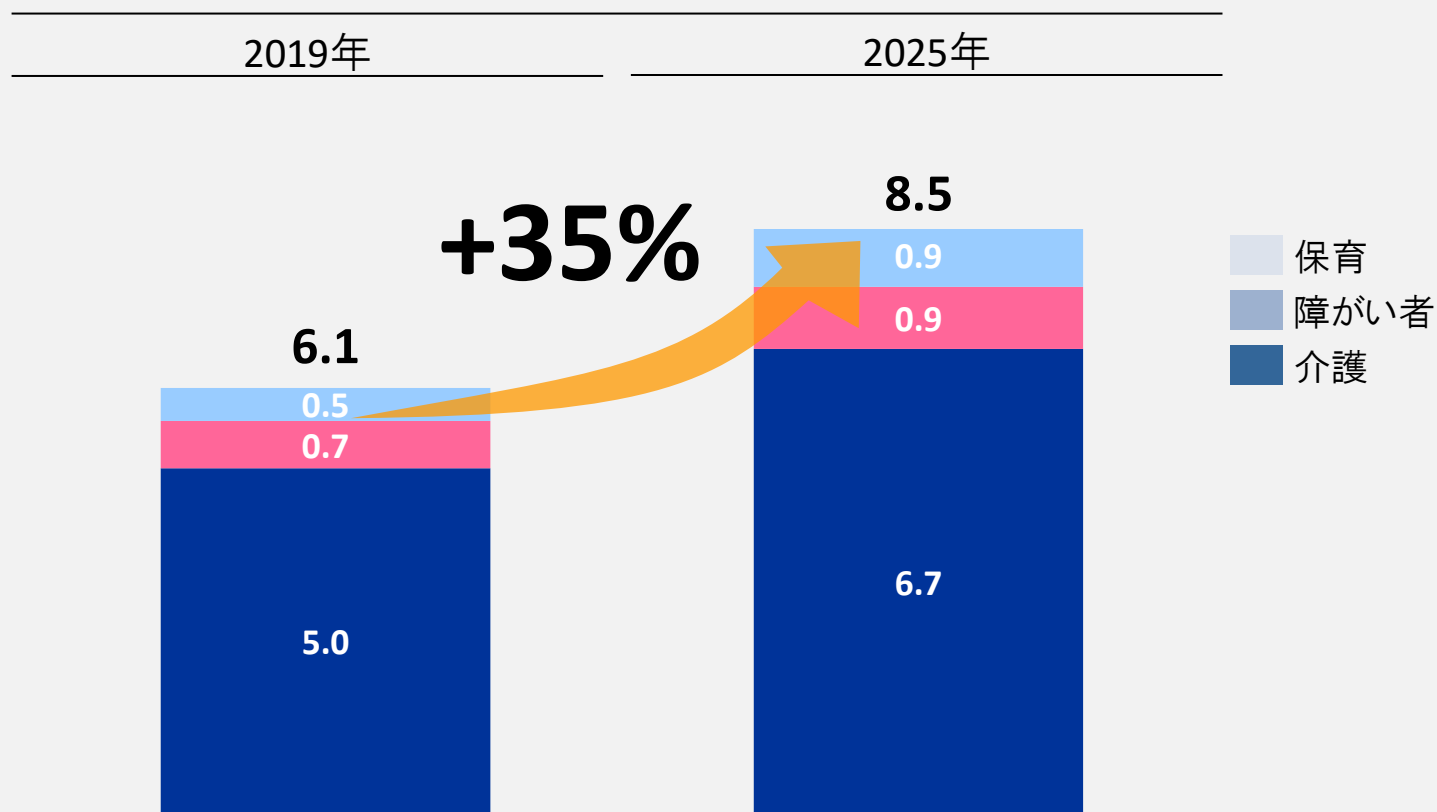
- ✓ 3つの領域の市場規模の合計は、2019年時点で日本国内だけで18.0兆円。
このうち当社が対象とする領域の市場は、6.1兆円

当該市場における、当社の対象領域（2019年、単位：兆円）



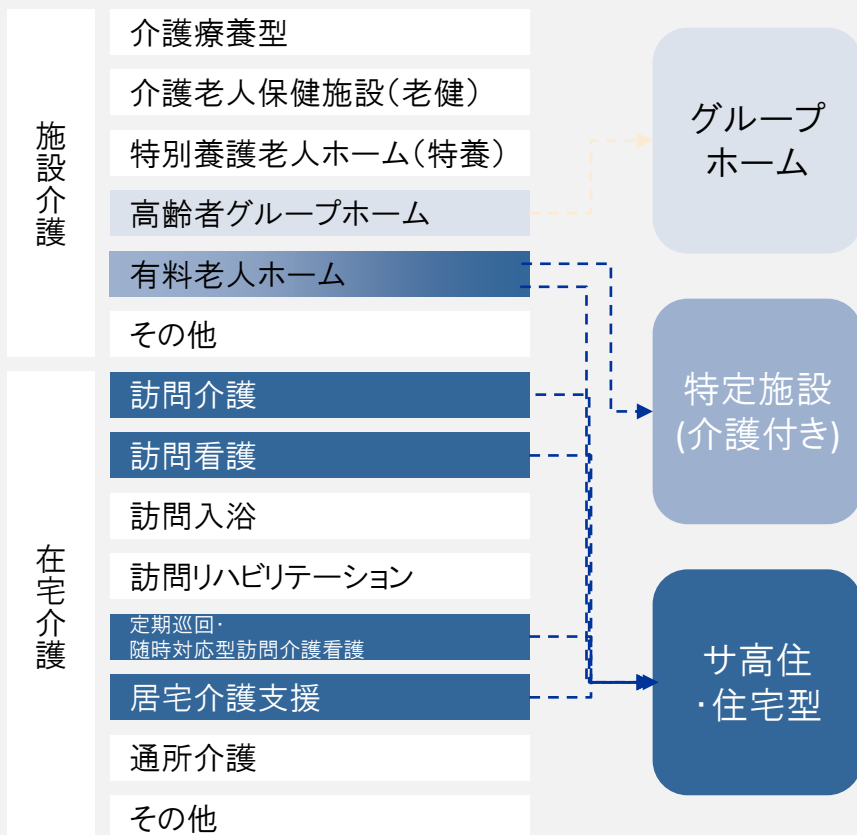
- ✓ ターゲットマーケットは2025年には8.5兆円へと拡大の見込み
- ✓ 当社は本市場における日本及び世界のリーディングカンパニーとなることを目指す

対象市場の将来性(単位:兆円)

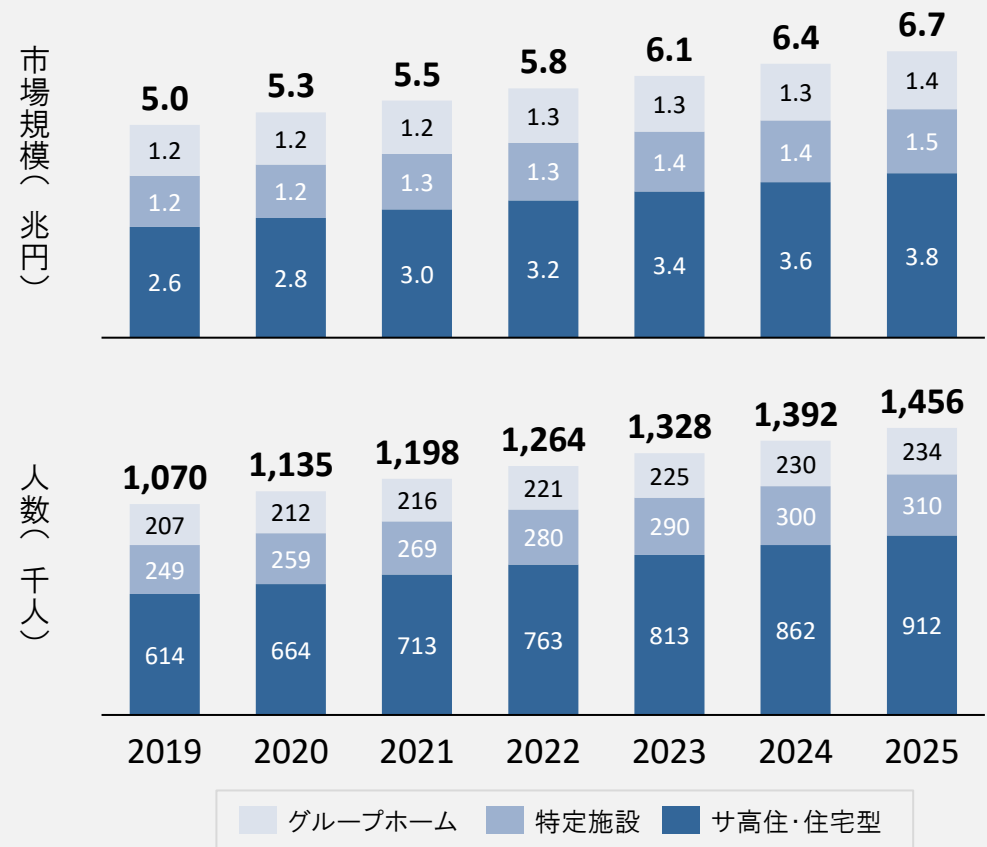


限られた財政の中で、介護基盤を整備するには施設介護が効率的であり、職員募集も在宅に比べ相対的に有利である。また、施設介護は独居が増加する中で、新しいコミュニティの創造にも繋がり、健康の増進にも寄与できる。

全介護市場における、当社の該当領域



該当市場の成長余地



出所：厚生労働省「社会福祉施設等調査」「介護給付費実態調査の概況」「介護保険事業状況報告」等を元に、当社推計

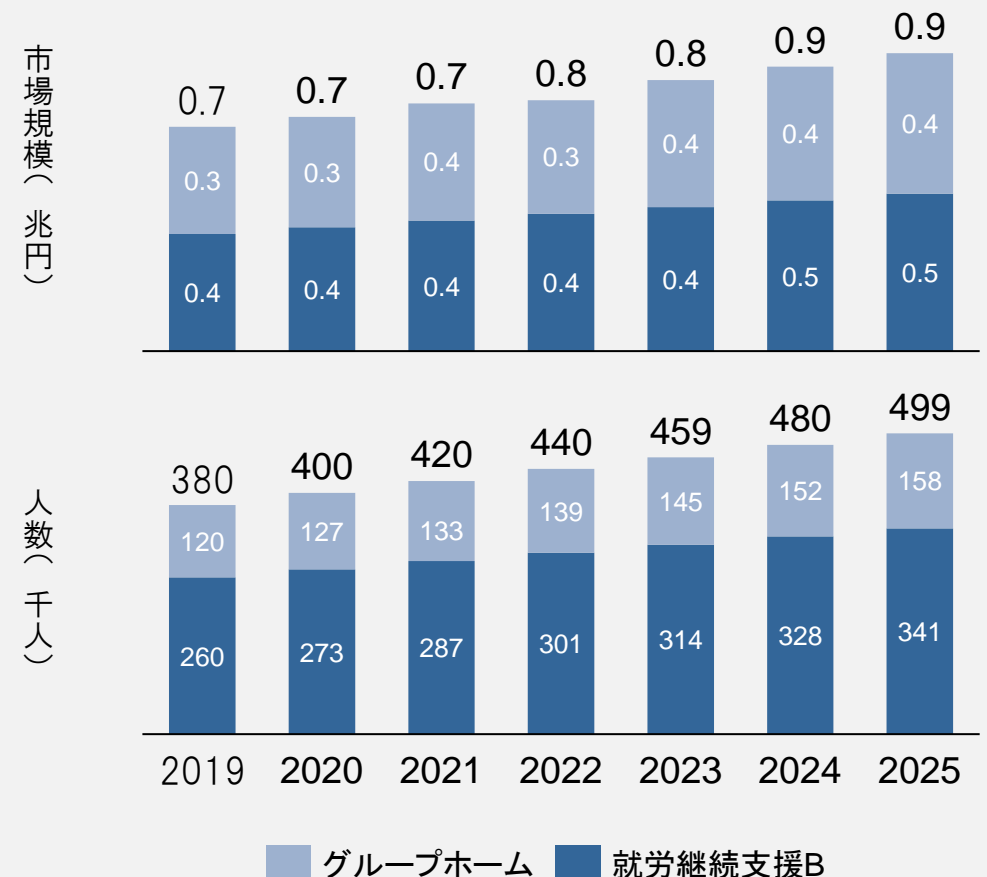
備考：有料老人ホームは、「特定施設(介護付き施設)」と「サ高住・住宅型」に分かれる。また、「サ高住・住宅型」には、訪問介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、住宅介護支援の一部が含まれる

ドミナントプレイヤーのいない、自立した生活を目指す方々の住まいである共同生活援助施設（グループホーム）と、就労継続支援B型を中心に展開を進める。

全介護市場における、当社の該当領域

訪問	居宅介護(ホームヘルプ)
	重度居宅介護
	同行援護
	行動援護
	その他
施設	施設入所支援
日中活動	生活介護
	その他
居住支援	自立生活援助
	共同生活援助(グループホーム)
訓練・就労	自立訓練(機能訓練)
	自立訓練(生活訓練)
	就労移行支援
	就労継続支援A型
	就労継続支援B型
	就労定着支援

該当市場の成長余地



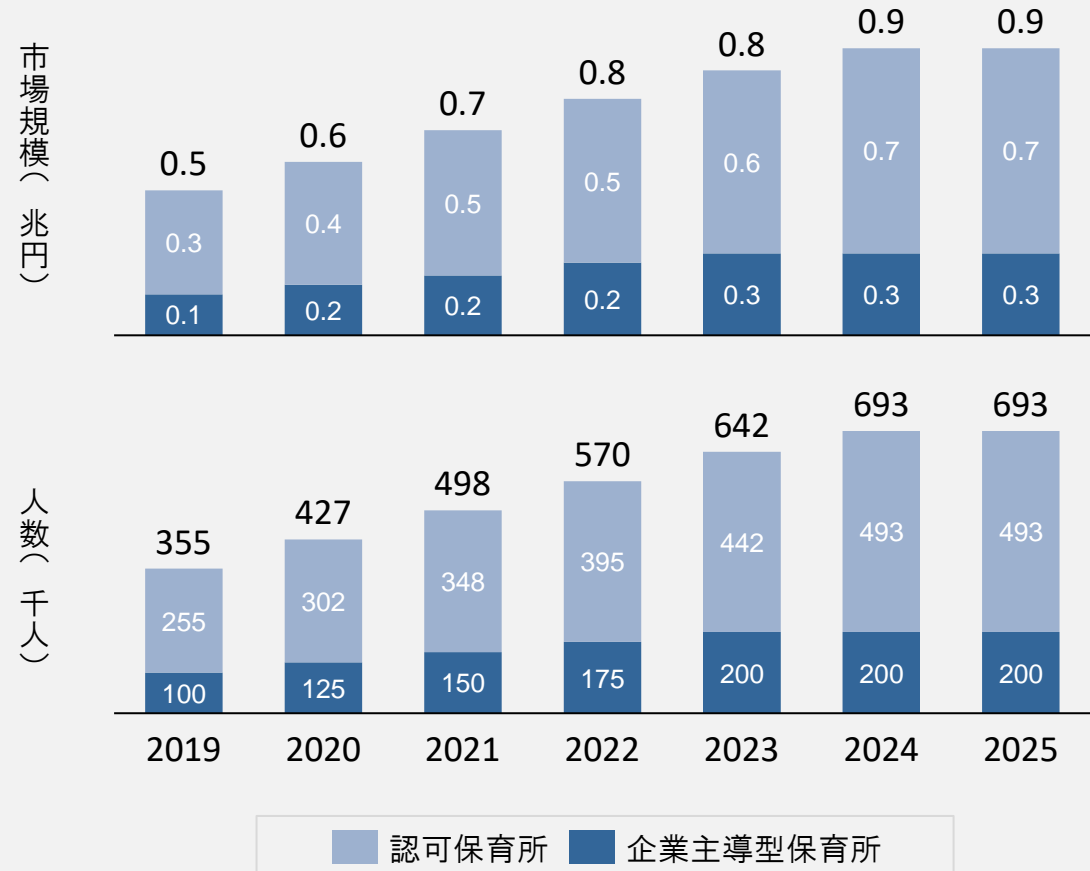
出所：厚生労働省「社会福祉施設等調査」「介護給付費実態調査の概況」「介護保険事業状況報告」等を元に、当社推計

保育事業の主役たる認可保育園をメインに、グループ職員の雇用促進へも寄与でき、病児保育も併設するなど地域にも貢献できる企業主導型保育も補完事業として捉えつつ事業を展開する

全介護市場における、当社の該当領域

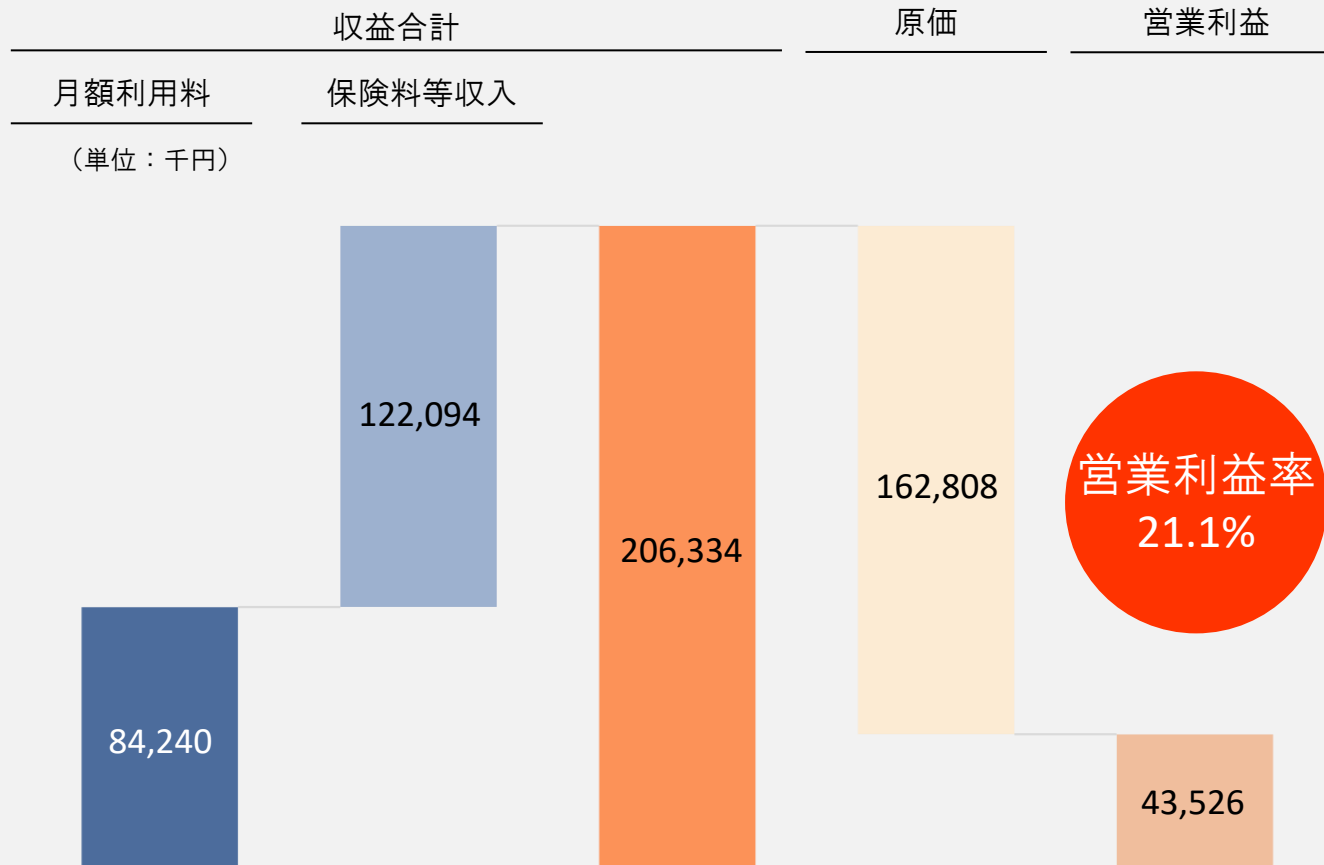
市町村主体	施設型	認可保育園
		幼稚園
		認定こども園
	地域型	小規模保育
		家庭的保育
		居宅訪問型保育
		事業所内保育
国主体	企業主導型保育	
	その他	

該当市場の成長余地

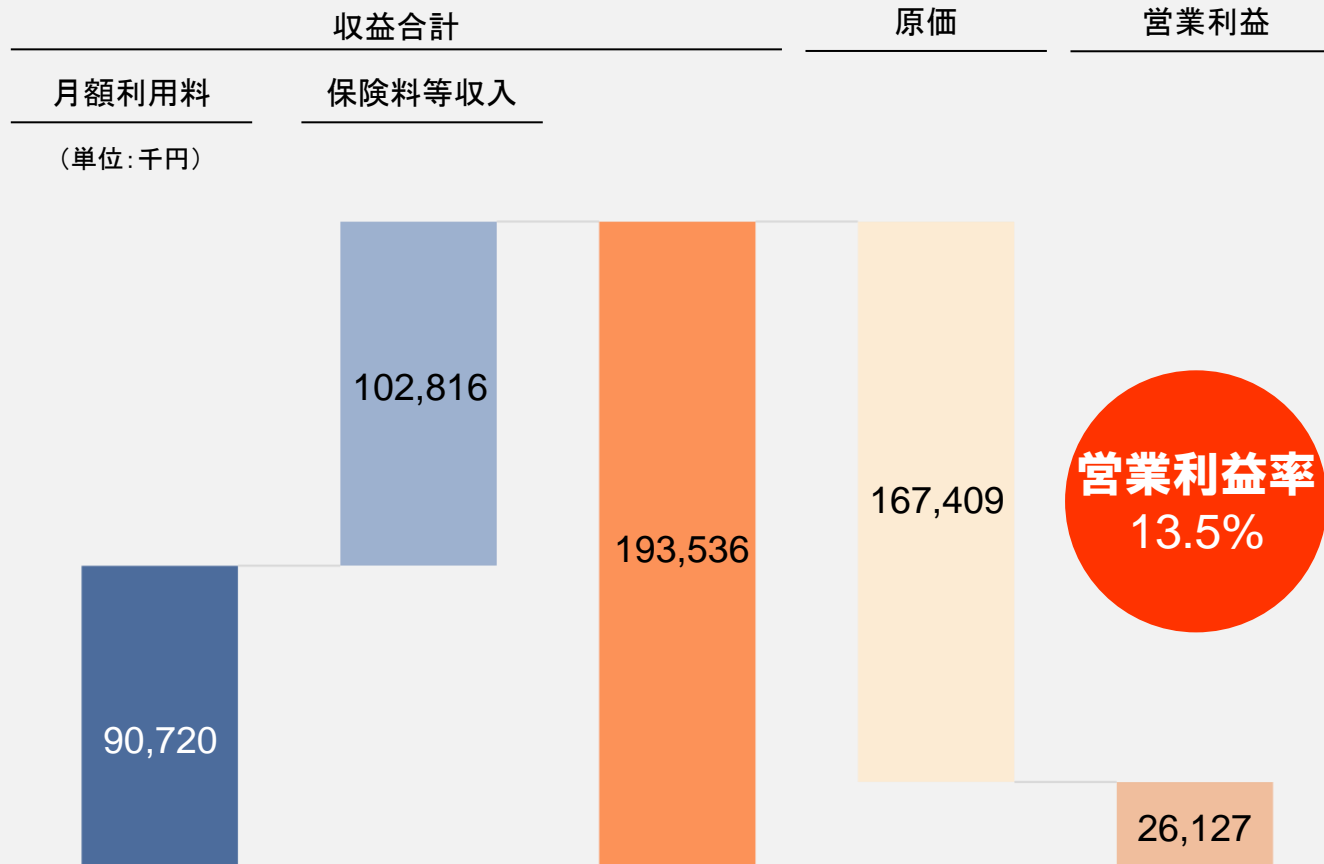


出所: 厚生労働省「社会福祉施設等調査」「保育所等関連状況取りまとめ」等を元に、当社推計

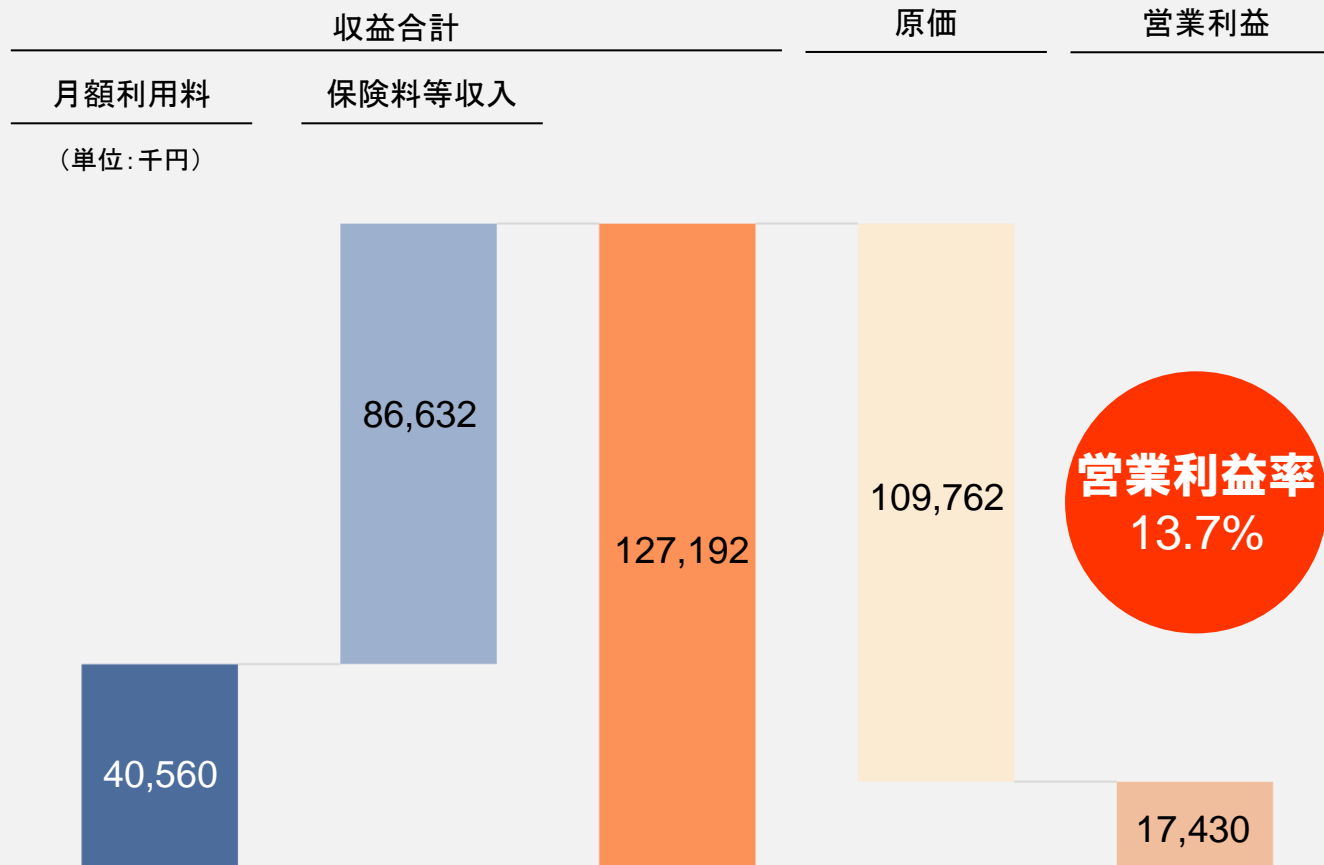
特定施設(60人定員90%稼働)



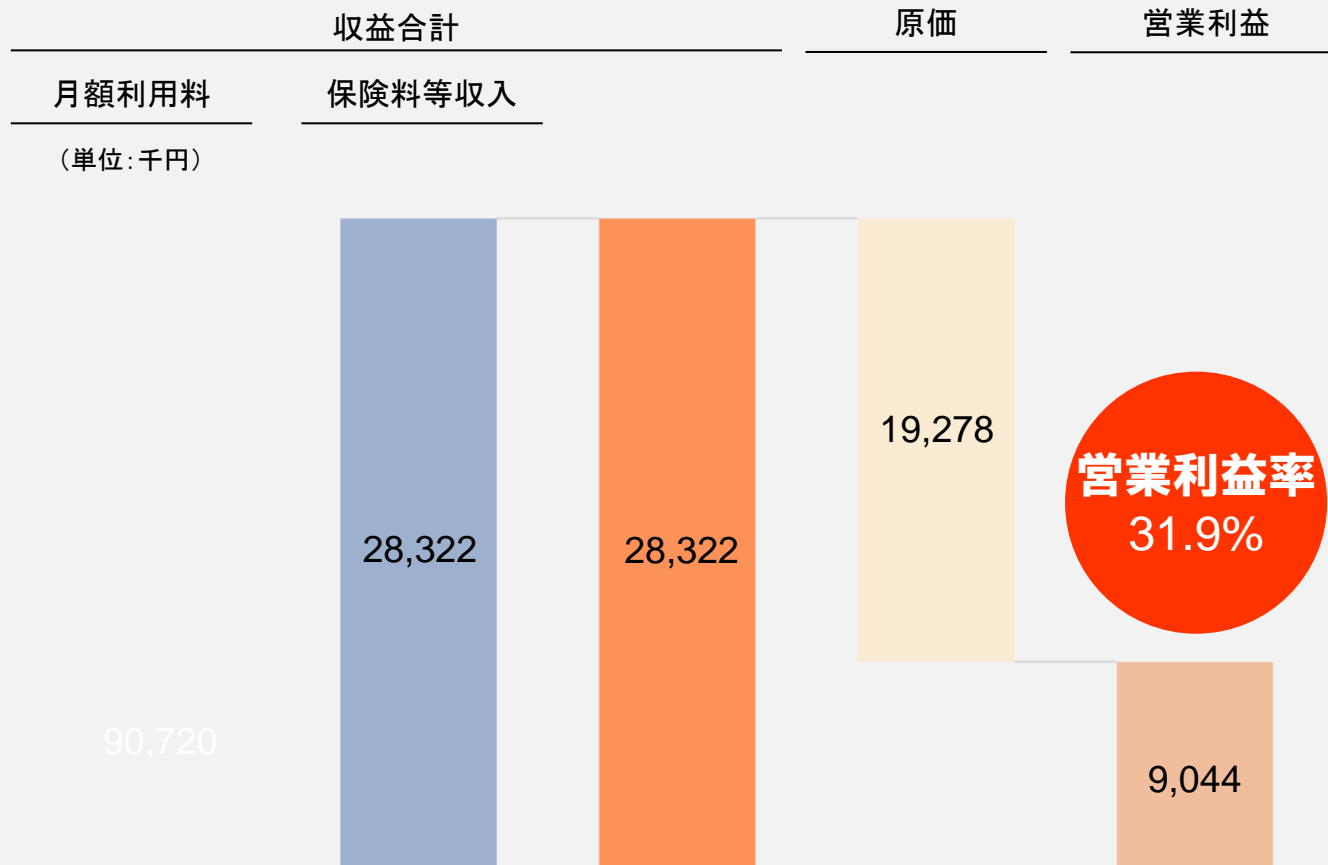
サ高住／住宅型有料老人ホーム（60人定員90%稼働）



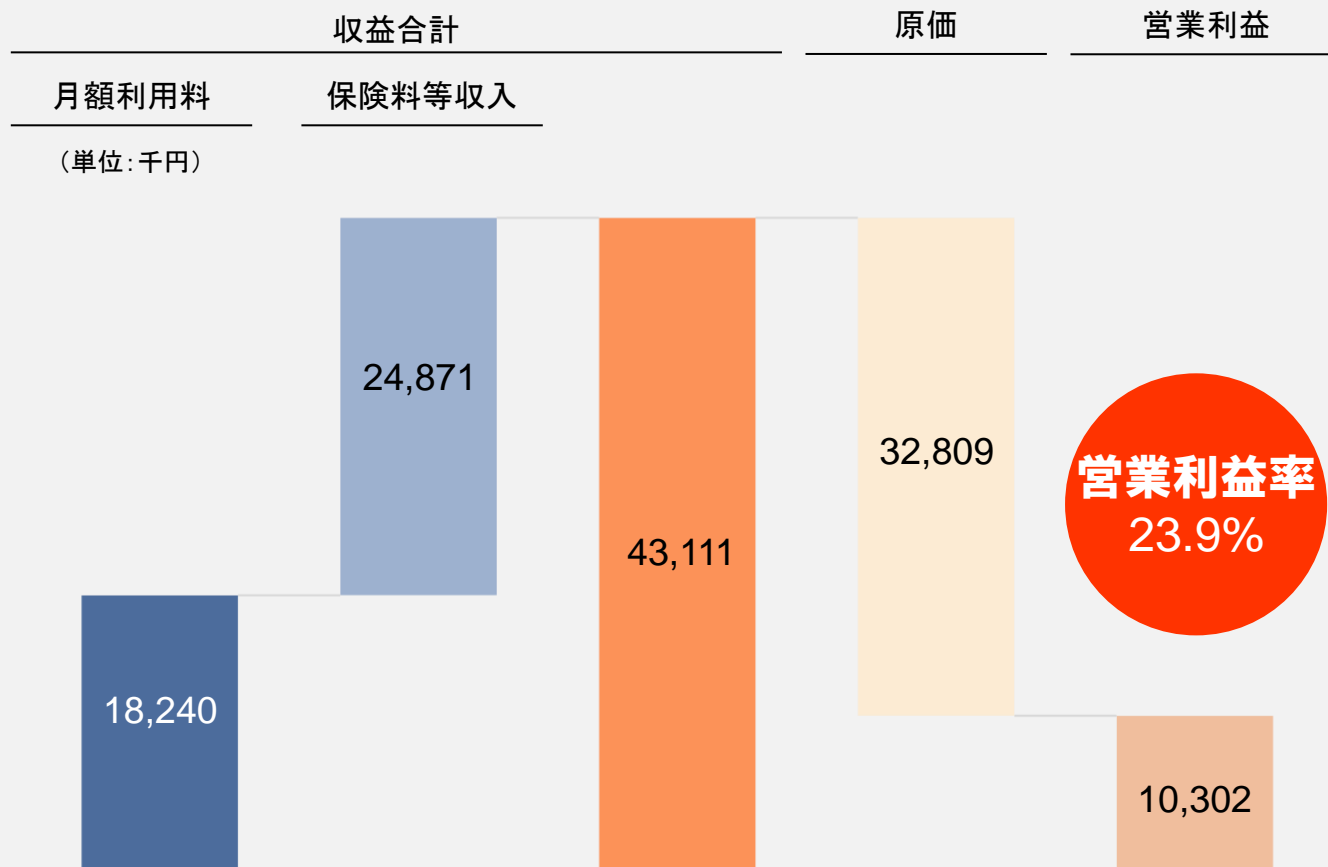
グループホーム(27人定員96%稼働)



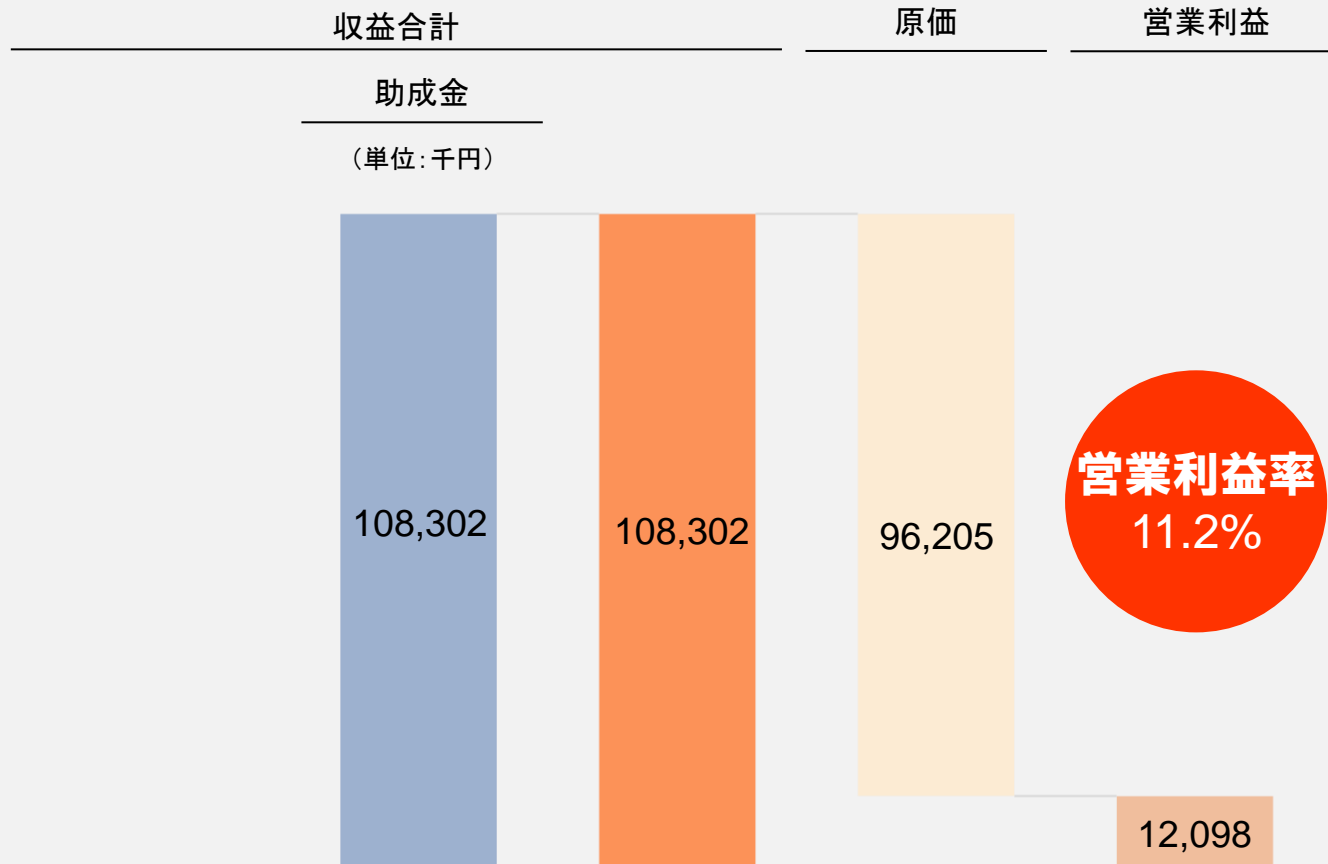
就労継続支援B型(20人定員70%稼働)



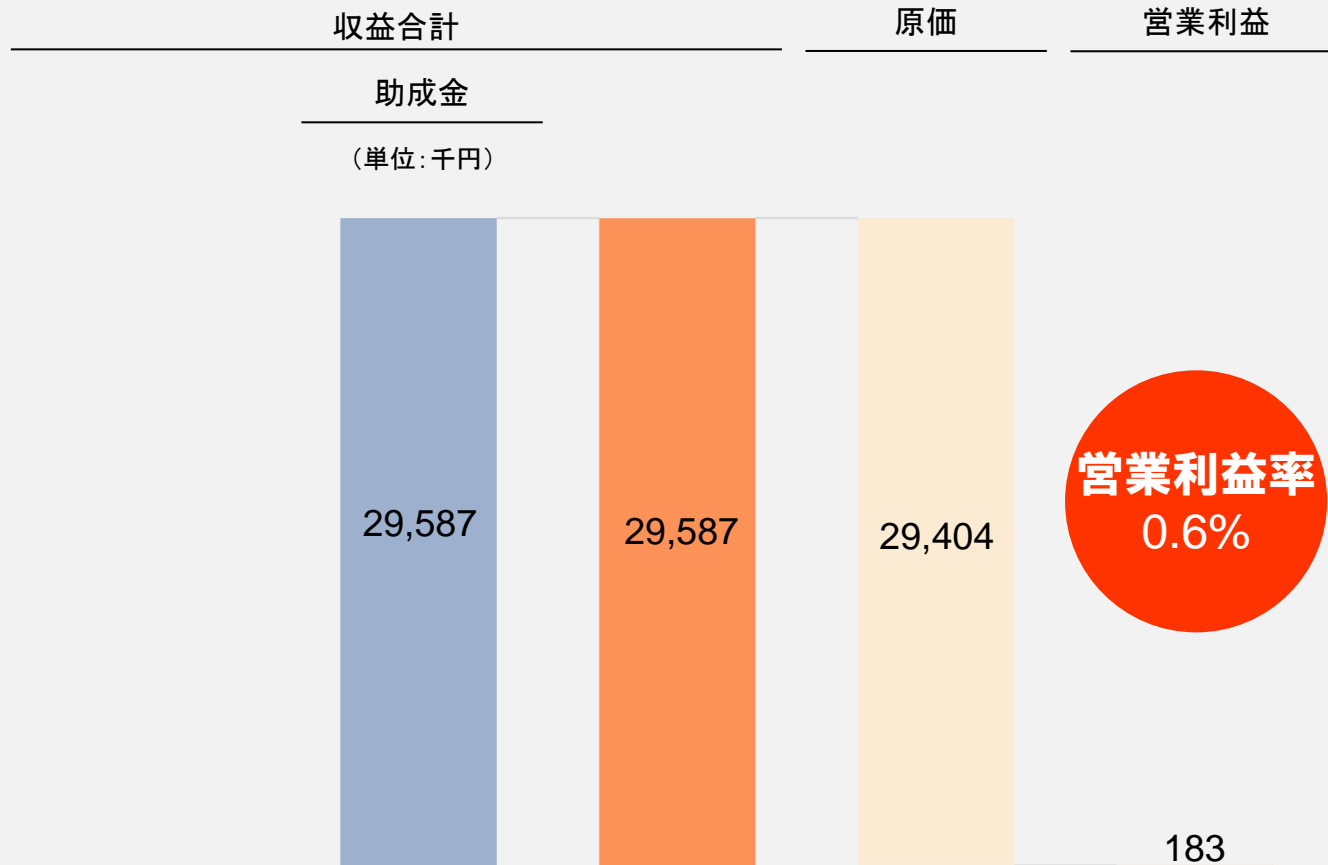
障がい者グループホーム(20人定員95%稼働)



認可保育所(80人定員98%稼働)



企業主導型保育所(12人定員92%稼働)



本資料には、将来に関する見通し、期待、判断、計画、戦略等が含まれています。

この将来予測に基づく記載は、事業需要変動、事業開発スケジュール変動、各種制度変更、自治体等の指導変更、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。

本資料に含まれる全ての将来的予測に基づく記載は、本資料公開時点で入手可能な情報に基づいており、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

また、これらの記載は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、当社の現在の期待とは実体的に異なる場合がありますのでご了承下さい。

このような違いは、多数の要素やリスクが原因となり得ますので、これらの要素やリスクについては、当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。

【お問い合わせ先】

株式会社リビングプラットフォーム

管理部 IR担当

[Tel:03-3519-7787](tel:03-3519-7787)

E-mail: ir@living-platform.com